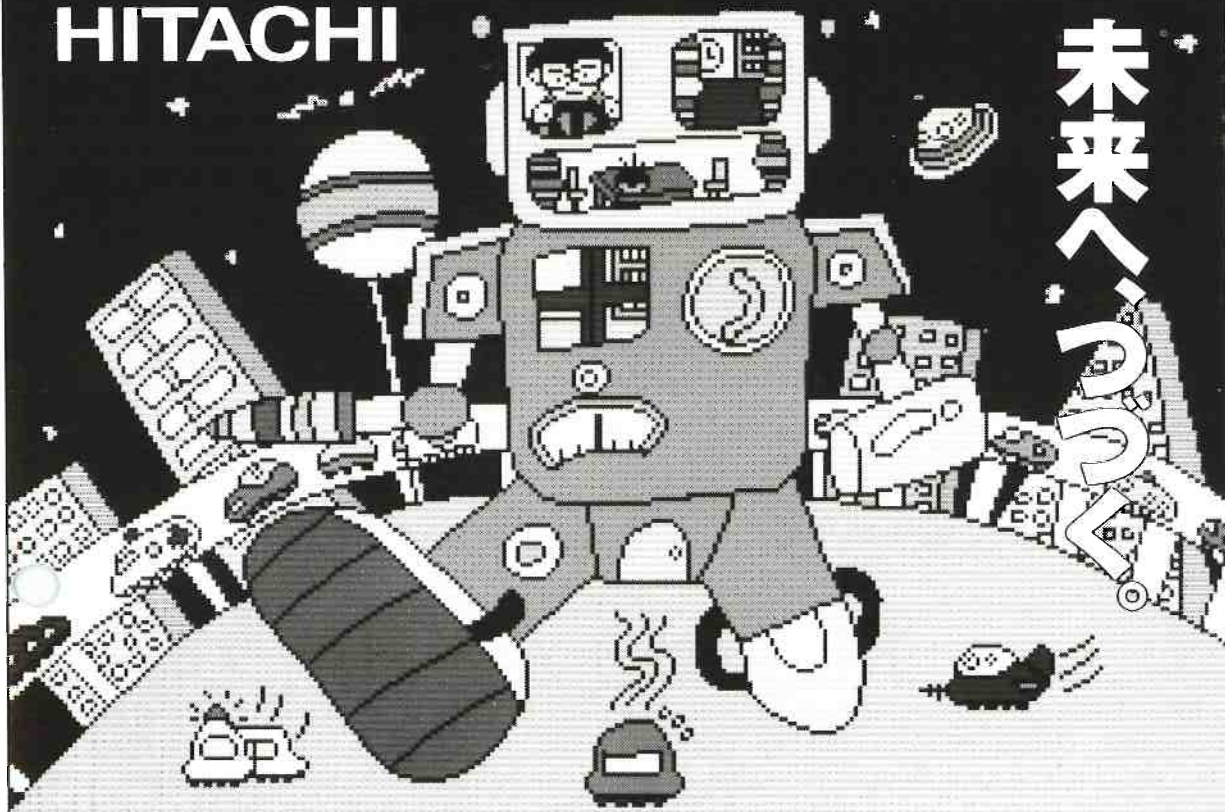


HITACHI



人がいて、街があって、豊かな社会があり、快適な生活がある。

そんな私たちの暮らしも、そう、調和をめざす技術の力で支えられているんですね。

上の絵は、小学6年生のCG(コンピュータ・グラフィック)アーティスト、

龍本大介くんが描いてくれた「ロボット・ハウス」。

おうち全体がロボットになっていて、どこにでも行けるんですって。

次の、次の世紀くらいかな。こんなロボットが大活躍する日だって、来るかも知れません。

夢を見る力。夢を叶える力。未来へ、つづく。日立です。

ロボット・ハウスのお通りだい。

人と技術の理想をめざす

Interface

日本男子ナショナルチーム

第1回極東トーナメント大会

優勝

去る9月5日から12日の間、中国上海市において極東6ヶ国14チームが参加して開催された第一回極東男女トーナメント大会に参加した日本男子ナショナルチームは7チームによる男子の部に於いて6勝0敗で優勝を果たした。

参加各国はそれぞれナショナルチームを送り込み（韓国は現在ナショナルチーム未編成のため前、元ナショナル選手4名を含む全成均館大学）熾烈な戦いが展開されたが日本チームは新チーム結成後3回目の国際試合という経験不足を克服、冷静な試合運びで初の栄冠を手中にした。

女子は残念ながら4位にとどまった、男女チームの今後の一層の活躍に期待したい。

〔優勝チームメンバー〕

監督	蒲生	晴明
コーチ	田口	隆
	関	健三
G.K	橋本	行弘
	林	康一
	河野	裕光
C.P	魚住	和彦
	富本	栄次
	梅基	幸一
	末岡	政広
	田中	茂
	平松	茂雄
	小沢	勝利
	渡辺	浩
	藤井	孝志
	源内	利之
	中山	剛

(詳細 次号)

第43回全日本高校ハンドボール選手権大会

男子
男子
下松工が栄冠を獲得
名短付

男子

1回戦

氷見 20	境港工 28	桃山学院 26	富岡 19	西宮東 28	香川中央 20	都城泉ヶ丘 18	青森商 16	市川 29	桂 17	京都 19	都城工 19
8-12	14-14	10-16	4-1	14-14	7-13	9-9	8-8	17-12	9-9	8-8	9-10
8-7	8-9	6-9	1-2	4-4	10-7	6-11	7-5	9-9	7-7	3-3	6-6
15 長浜北	20 盛岡第一	15 新居浜工	17 仙台育英	8 小諸	17 土浦日大	17 三条工	12 神埼農	21 生駒	10 小松明峰	14 東根工	14 東根工
(滋賀)	(岩手)	(愛媛)	(宮城)	(長野)	(茨城)	(新潟)	(佐賀)	(奈良)	(石川)	(山形)	(山形)

2回戦

国学院栃木 33	鹿児島工 20	修道 16	北陸 29	那賀 19	和歌山 19	浦和学院 21	境港工 25	桃山学院 26	富岡 20	大分電波 23	香川中央 24	横浜商工 31
16-17	9-11	8-8	13-16	10-9	10-9	11-10	10-15	14-12	7-13	12-11	11-13	15-16
8-4	6-8	3-3	9-11	8-9	8-7	8-7	8-6	7-4	7-7	6-6	6-8	6-6
12 江津	14 池田	10 学法石川	20 日川	17 総社	15 水見	15 水見	14 釧路湖陵	11 四日市工	14 長崎日大	12 西宮東	14 清水市商	12 都城泉ヶ丘
(島根)	(徳島)	(福島)	(山梨)	(岡山)	(北海道)	(三重)	(北陸)	(三重)	(長崎)	(静岡)	(静岡)	(静岡)

3回戦

下松工 16	市川 12	桂 34	岐阜西工 20	コザ 18	拓大 22	愛知 20	北陸 21	熊本市商 33	浦和学院 16	桃山学院 33	香川中央 11	下松工 18
10-6	7-5	17-17	7-13	10-10	13-9	11-9	10-11	18-15	8-8	13-20	3-8	8-10
7-4	3-4	11-9	11-4	10-5	8-7	6-6	7-5	8-10	6-6	7-9	2-8	3-4
11 青森商	7 久工大附	20 土佐	15 都城工	15 国学院栃木	15 鹿児島工	17 修道	12 湯沢	18 那賀	12 境港工	16 富岡	10 大分電波	7 横浜商工
(福岡)	(高知)	(高知)	(高知)	(高知)	(秋田)	(秋田)	(秋田)	(秋田)	(秋田)	(秋田)	(秋田)	(秋田)

準々決勝

市川 16	コザ 18	拓大 19	熊本市商 24
6-10	9-9	10-9	12-12
8-3	7-6	9-7	7-7
11 桂	13 岐阜西工	16 愛知	14 北陸
(高知)	(高知)	(高知)	(高知)

準決勝

下松工 17	市川 16
3-6	0-8
1-7	1-7
16 香川中央	

桃山学院 23
10-9
13-9
18 浦和学院

〔戦評〕前半、桃山学院は中野のミドルシュートなどで得点を重ね、一方、浦和学院もポスト攻撃やカットインプレーなどで加点する。中盤までは桃山学院のペースでゲームが進んだが、14分過ぎ、桃山学院の退場の間に浦和学院が3連続得点で同点に追いつく。後半に入り、桃山学院のディフェンスが徐々に良くなり、相手のポスト攻撃を封じると同時に、速攻に結びつけてリードを広げていった。浦和もGK諸橋の好守などで粘りを見せたが及ばなかった。

得点 0 0 1 5 4 1 2 0 0 2 1 2
浦和 橋野 藤邑 藤山 川村 賀林 野子
〔審〕 小笠原 田

GK FP 〔審〕 小笠原 田

〔戦評〕序盤から両チームとも早

後半はスピーディなゲーム展開となったが、下松工はテンポの良い香川のディフェンスをなかなか崩せず、後半10分まで10-7と香川にリードを許す。しかし、香川・深谷の退場を機に波に乗り、保科のスカイプレー等で反撃に出た。その後は下松が執念で追い上げ、延長戦に突入した。延長はお互い守り合いとなったが、地力に勝る下松工が1点差で勝利を収めた。

得点 0 0 0 2 3 2 2 0 0 6 1 0
香川 西津田 谷本 崎村 原村
〔審〕 黒香 高深 宮高 岡所 西上

GK FP 〔審〕 石原 辺

〔戦評〕序盤から両チームとも早

いパス回しと足を使った攻撃で激しい点の取り合いとなった。市川はキャプテン福田がPTや鋭いミドルシュートで得点するのに対してコザは名嘉山のサイドシュートやカットインプレーで応酬する。前半終了間際に市川がコザのミスで次々と得点に結びつけ、4ポイントで前半を終えた。

後半コザは、動きの良い市川のディフェンスに苦しみ、市川の速攻で徐々にリードを広げられていく。中盤から終盤にかけては一進一退の攻防が続き、市川がリードを守り切って勝利を収めた。

得0 0 1 0 2 0 3 0 2 5 3 2
ザ堂嶺根江村名里堂陽山袋屋
コ名宗友嘉嘉
謝長仲桑徳喜宮松嘉名島照

G K
F P
審・中川
黒木

〔市川〕 田谷野坂田井本沼月本
〔百〕 福西猪黒浜今松小香湯
得0 8 6 1 2 2 0 0 0 0 4
23

熊本市商 22
12 | 11
6 | 7
1 | 1
3 | 2
21 拓大

〔戦評〕 拓大は開始早々に熊本のポイントゲッター森山にマンツーマンをつける作戦に出るが、熊本は米満を中心に早いボール回しからミドル、ポストなどで点を重ねていく。一方、拓大も佐々木の豪快なロングにポストやサイドを織

りませ1点差で折り返す。後半に入ると遂に10分、永田、佐々木のロングで逆転に成功。その後は一進一退の攻防が続いたが、残り34秒、PTで熊本が追いついた。延長に入っても両チームとも交互に1点ずつ取り合い、同点のまま延長後半に入る。終了34秒前に熊本の左サイド・村上がゲット、逃げ切った。

得0 0 0 0 9 1 3 6 1 1 0 0 0
大田口落木野原田森谷山田山
〔須種水佐小相永高荒横森西

G K
F P
審・奥山川

〔熊本〕 村永川井川上満田山田原
〔中富森新森村米原上森池北
得0 0 0 1 0 2 4 4 0 9 2 0
22

準決勝

下松工 16
9 | 7
7 | 7
14 桃山学院

〔戦評〕 立ち上がりから速いテンポで攻める両チーム。先制点は岩本のロングが炸裂した下松。その後も好調な岩本のロングでリードする下松に対し、桃山学院もエース中野のロングで対抗する。しかし、速攻でのパスミスが目立つ桃山が14分過ぎからまたたく間に田村の絶妙なサイドシュートが決まる下松が2ポイントで前半を終える。後半は1点をめぐり激しい死闘をくり広げ、下松が保料、田村のシュートで加点すれば、桃山もエース中野と小藪のシュートで追いかける。しかし、肝心のところでパスミスをおとし、チャンスをつぶした桃山があと一步及ばなかった。

闘をくり広げ、下松が保料、田村のシュートで加点すれば、桃山もエース中野と小藪のシュートで追いかける。しかし、肝心のところでパスミスをおとし、チャンスをつぶした桃山があと一步及ばなかった。

得0 0 0 7 0 1 0 1 0 1 4 0
山村田熊野野平村谷合村藪上
〔元辻大中大文河藤河西小井

G K
F P
審・岡本

〔松本〕 田山科村子田橋九本藤部本
〔下坂亀保田仲原石九山佐渡岩
得0 0 4 7 0 0 0 0 0 0 0 5
16

決勝

市川 21
7 | 8
14 | 11
19 熊本市商

〔戦評〕 熊本市商のスローオフ直後から米満と森山を厳しくマークする市川だが、早いパス回しでマークをずらされては米満にロングステップとしてやられ、試合の主導権を奪われる。しかしながら市川も福田、猪野の豪快なロングシュートで追いつき1点差で前半を終了。

後半は逆にマークにあった市川・福田の猛打爆発で白熱した好ゲームとなった。中盤、市川に退場者が2名出る間に3点差をつけた熊本市商がそのままいかと思われたが、ここから盛り返した市川がエース福田の活躍で5点を連取、逆転して決勝進出を果たした。

得0 0 1 0 1 0 1 0 2 2 4 0
本村永井川上満田山田山田原
〔熊中富新森村米原永上森池北

得0 1 1 3 3 1 2 0 0 0 0 1
〔市川〕 田谷野坂田井本沼月本
〔百〕 福西猪黒浜今松小香湯

G K
F P
審・浜田
小笠原

〔下松工〕 21
10 | 11
6 | 5
11 市川

決勝

〔戦評〕 開始15秒、下松・佐藤の先取点で決勝戦のドラマは幕を切っておとされた。序盤、フェイントからディフェンスを崩されて攻守のリズムがつかめない市川に対し、6分過ぎ、下松工はGK坂田の好守から保料、岩田らの速攻で5点連取。これで波に乗った下松工が11-5と前半をリード。

後半、立ち上がりは市川のペースであったが下松工はあわてない。好調な田村、岩本のシュートなど

〔市川〕 田谷野坂田井本沼月本
〔百〕 福西猪黒浜今松小香湯
得0 4 2 2 1 1 0 0 0 0 1
11

〔松本〕 田山科村子田崎九本藤部本
〔下坂亀保田仲原石九山佐渡岩
得0 0 7 3 0 2 0 2 0 1 0 6
21



“人間の豊かさを求めるヒューマナイザー・中村荷役運輸グループ”。物流の一翼をにない、生活空間を豊かに、そしてよりよい社会環境づくりをめざして、これからも企業努力を続けていきます。



中村荷役運輸株式会社

港湾運送事業・港湾荷役事業・倉庫荷役業・通関業
船舶代理店業・倉庫業・自動車運送取扱業・その他の関連業務
●本社：〒108 東京都港区芝浦2-3-39 TEL03-3451-4161



おかげさまで

創業74年



で徐々に差を広げていく。結局、福田らが散発的に得点を決めるだけの市川を10点差で余裕をもって突き放し、下松工が2年ぶり3回目の優勝を決めた。

浦和実 (埼玉) 24	新潟江南 (新潟) 20	名短付 (愛知) 28	玉野光南 (岡山) 22	日川 (山梨) 19	青森中央 (青森) 10	屋代 (長野) 21	熊本女商 (熊本) 21	コザ (沖縄) 23	洛北 (京都) 27	宮崎第一 (宮崎) 17	文大附杉並 (東京) 20	山陽女 (広島) 15	栃木女 (栃木) 19	川崎北 (神奈川) 21	高松商 (香川) 20
11 13 8 0	11 9 4 5	12 16 6 3	9 13 5 7	7 12 4 6	5 5 6 2	9 12 13 7	8 13 7 5	14 9 8 9	13 14 6 5	9 8 5 5	6 14 6 5	6 9 7 7	7 12 6 4	11 10 6 5	11 9 8 7
1 高知東 (高知)	9 札幌月寒 (北海道)	9 彦根商 (滋賀)	12 群女短附 (群馬)	10 鹿児島南 (鹿児島)	8 三重 (三重)	20 富岡東 (徳島)	12 郡山女 (福島)	17 大曲農 (秋田)	11 高水 (山口)	10 鳥取 (鳥取)	11 清水市商 (静岡)	14 添上 (奈良)	10 今治北 (愛媛)	11 養老女商 (岐阜)	15 大分東 (大分)
四天王寺 (大阪)	盛岡二 (岩手)	名短付 28	玉野光南 19	日川 23	本庄 (宮崎)	屋代 21	昭和学院 (千葉)	コザ 22	洛北 22	筑紫女学園 (福岡)	北村山 (山形)	山陽女 13	栃木女 22		
10 8 6 5	14 11 2 5	12 16 9 7	3 1 0 6	10 13 6 5	14 13 3 10	10 11 9 11	9 9 7 4	2 2 1 8	12 10 7 6	12 10 6 5	10 8 9 5	9 4 6 2	13 9 7 8		
11 浦和実	7 新潟江南	16 小松商 (石川)	15 神埼農 (佐賀)	11 浜田商 (島根)	13 青森中央 (和歌山)	20 那賀 (和歌山)	11 熊本女商	20 水海道二 (茨城)	13 小杉 (富山)	11 宮崎第一	14 文大附杉並	8 聖和学園 (宮城)	15 聖和女学院 (長崎)		

女子

1回戦

2回戦

四天王寺 28	名短付 33	本庄 24	昭和学院 25	洛北 18	北村山 18	栃木女 15	夙川学院 17	名短付 24	川崎北 16	夙川学院 (兵庫) 28	川崎北 16
15 13 3 7	14 19 1 3	10 14 7 3	10 15 4 4	9 9 5 11	9 9 9 3	7 8 3 6	7 10 4 7	12 12 4 8	7 9 7 8	16 12 4 2	7 9 7 8
10 盛岡第二	4 玉野光南	10 日川	8 屋代	16 本庄	12 筑紫女学園	9 山陽女	11 川崎北	12 四天王寺	15 福井商 (福井)	6 高松商	15 福井商 (福井)

準々決勝

後半開始直後2点を入れた四天了した。

(戦評) 名短付が前半2分、梶田のフェイントからのシュートで先行、その後もきれいのいいフェイントで相手ディフェンスをかわし得点を重ねた。四天王寺も田中、辻のステップシュートや平石のポストシュートで応戦したが、追いつけず、名短付のリードで前半を終了した。

NEXT ONE—セノーイズム

限りない可能性に挑戦し、感動を勝ち取っていく— セノーの仕事もまた、スポーツそのものかもしれない。妥協のないセノーの“NEXT ONE”にご期待ください。



セノー株式会社
東京都千代田区神田司町2-7
☎03-3292-5411

日本ハンドボール協会検定品製造工場

王寺が2点差まで追い上げ、接戦が予想されたが、そこから名短付が8連続得点し、試合の流れを自分たちの方へと引き寄せた。

得000720012000
 王山川村中 鳴井山石川林部
 〔四富吉木田 中中申平吉若安〕

G K F P 〔審・岡本 中川〕

〔短付〕下間田川村田木部丸島本下
 得0085010000820
 〔名庵本梶山中安黒日兒見山松〕

夙川学院15
 〔8―4〕 6 梶木女

〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする夙川に対しセットからの攻撃をする梶木女の対戦。前半は、夙川の速攻が冴え、着々と加点。一方梶木女は夙川の固いディフェンスに阻まれてなかなか得点できず前半を7―2と夙川の5点リードで終了する。

後半に入っても試合展開は変わらず、夙川の勝利に終わった。

得0030000100020
 木辺形田田山橋田木口岸藤口
 〔渡安石増松高柴青山山佐小〕

G K F P 〔審・増田 所〕

〔夙川〕井川本井山尾畑杉端岡田浦
 得000201153210
 〔中西松大小中小小川市益藤〕

昭和学院20
 〔15―11〕 15本 庄

〔戦評〕昭和は速いボール回しから星の豪快なロングやポストシュートで確実に加点する。それに對し本庄は固さが見られ、シュートをバーに当てたり、ラインクロスなどのミスで連発し、なかなかベイスをつかめず、15分に4点目を入れて4―6としてからは前半得点できなくなってしまった。その間、昭和はミスの少ないプレーで差を広げ、15―4で前半を終えた。後半、昭和はペースダウンする

ところを本庄は猛追撃した。しかし、前半の点差が大きくなり、20―15で昭和が勝利を取めた。

得003001023042
 本木木畑上下崎木中生元瀬塚
 〔三荒中井山川赤島大李広鬼〕

G K F P 〔審・新藤 山〕

〔和〕藤井本田 谷口塚井沢部田
 得00205300055032
 〔佐岩嶋福 星 小川手細梅阿増〕

北村山14
 〔7―8〕 13 洛

〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった。北村山は細谷のロングなどで常にリードをしていた。しかし、前半の終盤、洛北・辻の3連続のロングシュートやポストシュートで逆転し、8―7で前半を終えた。

後半も両者取りつ取られつゝの展開が続く、残り2分のところで北村山に退場が出たところを洛北がポストシュートを決めた。残り1分、北村山に再び退場者が出て4人になったが、残り20秒、洛北のパスを高橋がカットし、決勝のシュートを決めた。

得0010080000310
 北山原 上井 脇岡本村中本
 〔洛北数 三平 辻 西松橋木田岸〕

G K F P 〔審・中村 村〕

〔山〕田藤井村辺橋藤部木谷越賀
 得0020030040401
 〔北柴遠石戸渡高工阿元細川芳〕

名短付17
 〔11―4〕 10 昭和学院

準決勝

〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した昭和だが、その後15分間、攻撃を先読みした相手ディフェンスとGKの好守にあい無得点。その間主将・梶田のカットイン、児島の速攻からロングなどで9連続した名短付が前半を11―4とリード。

後半は両チームとも一進一退の攻防をくり返す。細井のポスト、増田のサイドで追い上げを図った昭和だが、要所で山川らのシュートが決まる名短付との差が縮まらない。結局、前半のリードを守

つた名短付が勝ち進んだ。

得000004103000
 和藤井本田子 谷口井沢部田
 〔佐岩嶋袴太 星 小川細梅阿増〕

G K F P 〔審・中村 村〕

〔短付〕下間田川村田木部丸島本下
 得00540121004000
 〔名庵本梶山中安黒日兒見山松〕

夙川学院22
 〔11―9〕 12 北村山

〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、夙川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方夙川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11―3で夙川がリードのまま前半を終了。

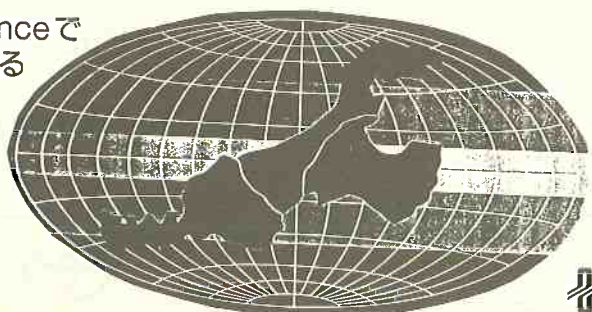
後半に入ってから北村山は阿部など

得003000050121
 山田藤井村辺橋藤部木谷越賀
 〔北柴遠石戸渡高工阿元細川芳〕

G K F P 〔審・黒木 川〕

〔夙川〕井川本井山尾畑杉端岡田浦
 得0022302350502
 〔中西松大小中小小川市田益藤〕

Power & Intelligenceで
 ゆたかな活力あふれる
 北陸を



北陸電力

のシユートで必死に食い下がるが、夙川は前半のリードを生かし試合を展開、22-12で勝利を収めた。

決勝

名短付 22 12-10
10-11 21 夙川学院

〔戦評〕前半開始2分、大井のカットインシユートで夙川がまず先制するが、名短付もすぐに梶田のロングシユートで取り返し、その後名短付が山川や児島のロングなどで得点をあげれば、夙川も岡のカットインや大井のロングを中心に得点をあげ、両チームとも一進一退の攻防をくり返し、手に汗を握る展開となった。前半は12-10と名短付の2点リードで終了。

後半になり、開始5分で夙川は同点に追いつくものの名短付がジリジリと点差を広げ、残り10分に

平成4年度全国高校総体を終えて

高城町実行委員会

4日の開始式は台風9号に見舞われ、体育館での式典実施となり、選手・監督や役員・補助員2、000人以上の人波に館内全体熱気に包まれながらも無事終了し一日目の難関を乗り切った所で、残り6日間に不安が湧き出すスタートであった。

競技そのものは、多目的広場6面にて順調に滑り出し、各チームからすばらしい競技コートとの評

は5点差まで広がる。しかし、ここから夙川は執念の反撃を見せ、残り4分のところでまたまた同点とした。その後、名短付がPTと児島のロングで2点差とするが、夙川も小杉のサイドシユートで1点差と詰め寄る。残り10秒で夙川・大井のフリースローからのシユートは無情にもゴールのバーに当たり22-21で名短付が優勝を飾った。

得点 0018061212200
川井川本井山尾畑杉端岡村田
〔中西松大小中小小川市田益

G K F P 〔審〕 浜田 小笠原

〔名短付〕 下間田山村田木部丸島本下
得点 00740223005110
22

価をいただき、事務局として気づかっってきたコート仕上がり順調な出来具合にホッと、努力が報われて満足した気持ちになった。

2日目までは天候に恵まれたが、競技3日目またしても台風10号の影響を受け第4試合目はコート状態も悪くなり、コートに砂をまきながらのゲームであり選手諸君の日頃の実力が発揮できたであろうかと心配した。運営側としては、4

コート分までの試合消化ができて一安心の所ではあったが、試合終了後、台風の接近の恐れのため、競技会場の撤収を余儀なくされ、急遽、役員・補助員全員にてテント・机・フラワーポット・競技用具一切のものを短時間に整理し終えなければならず、忙しさに追われた一日であった。

夕方、段階で明日の態度決定を行い各チームへの連絡並びに役員・補助員への電話対応に2本の事務局電話はバンク寸前の状態であった。明け方になって台風は日向灘沖を北上しており、大会開催に悪影響が出、他の種目によっては中止の判断を下さざるを得ない状況にあった。ハンドボールも午前中移動困難の判断のもとチームは宿舎待機をお願いし快く協力していただいた。

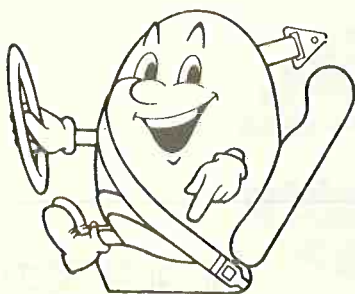
午前10時頃、台風の影響で薄らぐ時点で、14時競技開始の決定のもと、各係準備に入ったが、補助員は、安全面の配慮から自宅待機の決定のもと、役員のみにて2会場8試合のゲームに臨んだ。心配された事故もなく、試合消化できて、台風一過の青空と同様、晴れした気持ちになった。

準決勝・決勝は、予定通り高城町総合体育館で実施でき、準決勝においては、好試合が展開されハンドボールの魅力に観衆が引き込まれこの地におけるハンドボール競技の啓蒙に多いに貢献してくれ

た。8月4日全日本男子の公開練習が行われ、選手諸君には大きなプレゼントとなり、将来の全日本を背負う高校生の大会としては意義深いセレモニーであり、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。大会7日間の開催が終了し、あ

わただしい競技日程、高校生のはつらつとした試合展開等を考え合わせると、昭和62年以来会場地として取り組んできた諸業務が、泡のごとく消え去り努力してきた日時がすがすがしさに変わつたような気持ちになった。思えば、本大会開催3年前には、全国大会の全体像なりが何も分からず、ただ競技会が高城町にて実施されるはずであるという傍観者の立場でしか考えられなかった。県実行委員会や県高体連専門部の業務が推進されるようになり始めて、本町の取り組みも一層充実してきた。未知のスポーツ種目であり、全国大会も初めての試みである本町において、実行委員会組織系統づくりから、役員配置はもちろん業務依頼から大変な仕事であったが、今大会を終わってみて町役場職員の方々の献身的とも思える協力体制に深く感銘し、県協会、県高体連専門部の方々と一致協力して大会運営に当たることが出来、この大会誘致の意味が良く理解できました。全国高体連、日本ハンドボール協会、県推進室の関係者の御指導に心から感謝を申し上げます。

スピードひかえて安全運転
シートベルトを締めましょう



TOYOTA

インターハイを終了して

全国高体連ハンドボール部部長 須藤健児

略称で人口に膾炙している名称

ですが、正式名は、平成4年度

全国高等学校総合体育大会、高松

宮脇杯 高松宮妃賜杯 第43回全

日本高等学校ハンドボール選手権

大会と呼びます。平成4年8月4

日、10日の7日間、高知県高城町

総合運動公園を中心に競技が実施

された。一万三千余名の町ですの

で、大会役員、審判員以外の選手

諸君のほとんどすべては都城市、

霧島方面の宿舎から競技場へバス

輸送等ではせまじました。

会場となった高城町は、緑に恵

まれた大自然の中で、特に夜空、

星空の美しい町として有名な所で

あります。記録とか戦績結果は、

別の面より報告があると思うので、

日誌的に、順を追って報告致しま

す。

◎8月4日(火)、第1日目。

開始式(17時)

台風9号の影響により、一日中

雨。開始式は高城町運動公園体育

館と決定する。この日は、12時半

↓審判研修会、ビデオを使用す。

14時↓審判会議。15時↓監督・主

将会議。17時↓開始式。各チーム

参加選手5名。フラインクのみ。

フロアは選手で埋め尽され、観

覧席も満杯。むしろ暑いだけで無、

選手も熱気も感じられる。日本ハ

ンドボール協会、渡辺副会長も参

列し挨拶をいただく。一人一役運

動を展開した、地元高城高校生が

丹精して作り上げた千羽鶴が参加

全チームに贈呈され、さすががし

い気持になる。

◎8月5日(水)、競技1日目

屋外コート6面

昨日一日中、雨なるも地元実行

委員会の絶大なる尽力により、6

面、全コートに余裕をもって、ピ

ニールシートを被せ保全に努めた

結果、時程通り、予定通り、すべ

ての試合を消化する。したがって、

大会気分は大いに盛り上がる。16

時↓全国都道府県専門委員長と常

任委員を含めて定例委員会を開催。

会議内容盛り沢山で18時20分終了

す。19時↓星原一夫町長主催に依

るレセプション。地元の方々とお

飲、意気投合して地酒を美味しく

賞味する。

◎8月6日(木)、競技2日目

屋外コート6面

この日は会議等無く、予定通り

試合を無事消化する。全国高体連

理事長、金原達人校長をはじめ、

県教委の方々、視察員や協会の方

々本部席に立寄り懇談する。また、

埼玉・浦和学院、大阪・四天王寺

高の監督と、日韓交流試合に就い

て、原事務局長を含めて、打合せ

を行ない意志疎通を図る。

◎8月7日(金)、競技3日目

屋外コート4面

台風10号の影響が現われて次第

に雲行きが怪しくなる。第3試合

の後半、13時頃より時々降雨。最

終の第4試合、13時半試合開始。

後半に入ってからコート少々ぬか

るんで砂を入れる。まあまあグ

ランド・コンディションで、時程

通り、競技を無事終了す。大会関

係者ホッと安堵の胸を撫でおろす。

◎8月8日(土)、競技4日目

体育館2面

昨夜来の台風で、風雨強く、水

害こそなかったが風倒木が目立つ

したがって、男子は高城町体育館

にて4試合。女子は都城体育文化

センター体育館にて4試合を消化

競技開始を10時↓14時にする。2

会場になった為、勢力は分散され

たが運営的には何の支障も生ぜず、

円滑に実施された。開始時間を遅

らせたのは、県大会本部からの指

示と道路状況のチェックと交通規

制があったからである。

◎8月9日(日)、競技5日目

高城体育館1面

男女共準決勝。4試合のみ。随

所に好プレーを展開。試合終了後、

3位表彰式を行なう。女↓千葉、

昭和学院と山形、北村山高。男↓

大阪、桃山学院と熊本市立商業高

である。

◎8月10日(月)、競技6日目

高城体育館1面

男女決勝。2試合のみ。試合終

了後、直ちに閉会式を行なう。優

勝↓山口、下松工業高、名短大附

属高。準優勝↓千葉、市川高と、

夙川学院。日夜精進を重ねたチー

ムに対して深甚なる敬意を表した

い。最後に、本大会に多大なる御

尽力をいただきました関係各位に

対して、心から深く御礼申し上げ

技を制す!

スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー



株式会社 小川長春館

日本ハンドボール協会検定工場

国際体操連盟公式競技認定品製造工場

日本体操協会器械器具検定工場

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号

〒721 電話(0849)41-0230(代)

大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1

〒581 電話(0729)48-3580(代)

営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所 沖縄営業所

3位決定戦

愛知 A 16 (7-9) 14山口
教員 A 9-5 14山口
教員団 A

〔戦評〕両チームともよく動き、好調な滑り出しを見せる。しかしシュートが甘く、ロスコアの展開。山口Aがややリドの形で試合が進むが、15分過ぎ愛知が岩本のミドルシュートなどで3点連取し逆転する。しかし、ここで山口Aが踏んばり4連取で再逆転、前半を9-7で終える。

後半、愛知が出だしに勝負を賭けた感でスパート。10分過ぎに再々逆転し、そのまま逃げ切った。

〔山古〕飯橋倉 白原和村中梅
〔山口〕島本谷 川井田村本
得0 0207120002 14
〔知地〕合田永井本木田藤田居
〔愛本〕河岩徳浅岩岩鈴久加正小鳥
得00001161414102 16

決勝

香川県教員 11-12 19 京都教員
員チーム 14-7 19 クラブ

〔戦評〕立ち上がり両チームともエースのシュートにより得点。京都は高いディフェンスより速攻と多彩な攻めで15分過ぎに5点差とする。香川は堅い守りに阻まれ得点ができない。15分過ぎより京都

・楠本にマンツーマン・ディフェンスをつけ、自分たちのペースを取り戻して5点を連取、前半を1点差で折り返す。

後半に入ってもマンツーマン・ディフェンスをやめず、自分たちのペースを守った香川は、16分過ぎに逆転、GK大谷の好守もあり24分過ぎには4点差をつけ京都をふり切った。

女子

1回戦

千葉 8-5 9 岩手教員
クラブ 14 6-4 鹿児島
山口 棄権
クラブ 棄権

2回戦

京都教員 10-10 11 千葉
教員 18-7 11 長崎
Wins 15-18 12 茨城クラブ
岡山 10-10 13 茨城クラブ
虹の会 7-10 17 (茨城)
埼玉教員 10-11 14 愛媛教員
白小鳩 10-10 14 栃の業女子
福島教員 棄権 (栃木)

香川教員 14-14 7 岐阜教員
兵庫教員 16-16 4 群馬教員
風見鶏ク 10-10 5 9 クラブ
神奈川教員 13-13 6 13 山口
員チーム 23 7 7 クラブ

得004640122000
都下府間本辺田村藤水上高
〔京山〕国佐楠池西加清井中

〔香川〕木谷藤井藤中辺井合畠内谷
得002048044300
〔高大〕加後田渡亀河高竹泉

3回戦

京都教員 10-13 17 愛知教員
埼玉教員 12-12 9 Wins
白小鳩 21-12 9 岡山
香川教員 14-9 12 福島教員
員チーム 18 8-10 14 兵庫教員
神奈川教員 8-10 14 風見鶏ク
員チーム 18 8-6 14 神奈川教員

準決勝

京都教員 14-5 11 埼玉教員
香川教員 9-9 8 白小鳩
員チーム 18 9-5 8 神奈川教員

3位決定戦

埼玉教員 10-10 17 神奈川教員
白小鳩 7-9 17 員チーム

〔戦評〕立ち上がりから両チームともPT、ノーマークシュートをはずすなど決定力不足でロスコ

アーゲームの様相。15分を過ぎたあたりからエンジンがかかりはじめ、埼玉は百瀬-稲垣のスカイ、神奈川は井上の速攻2連取などが決まり、前半は神奈川の1点リドで終了。

後半、神奈川は小暮のミドル、カットインで3点差とするが、埼玉も粘り、百瀬のポスト、野尻、百瀬の速攻で3点連取、同点とする。その後、神奈川-根岸、埼玉・中野両GKの好守で一進一退、ゲームは終盤へ。残り2分、田島の速攻で埼玉が追いつき、後半を終了、同点のままPTCへ。

PTCで3人目が両チームともはずしサドンデスへ。4人目神奈川・児玉のシュートを埼玉GK根岸がシャットアウトしゲーム終了。

〔神奈川〕野上池保尾倉暮松玉原
得0 201302072 17
〔中〕井小大八高小植兒柳

決勝

京都教員 9-15 13 香川教員
員チーム 8-8 13 香川教員

〔戦評〕雨中の決勝戦、先制は京都・楠本のロング。香川も藤沢の速攻で返す。京都はGK山本の好

ねばりは頑張り 気力は体力



- 効能・効果
 ●滋養強壮 ●虚弱体質
 ●肉疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
 ●発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



トヨケ製薬株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 ●札幌 011(747)2166 ●東京 03(3293)3351 ●名古屋 052(971)5901
 ●大阪 06(458)8901 ●広島 082(264)4116 ●福岡 092(481)7382

キーピングからの速攻、香川のパスミスはマイボールにしての速攻が冴え、前半を4点リードで折り返した。

後半に入っても香川のディフェンスコンビが合わないところをしっかりと1対1で攻める京都が着実に加点していく。逆に香川はセットでのフローターとポストを京都ディフェンスにうまく分断され、なかなか点差が縮まらない。加えて速攻でのコンビが合わないところ

第35回全日本教職員選手権を終わって

第35回全日本教職員ハンドボール選手権大会は8月9日から13日まで第48回国民体育大会ハンドボール競技リハーサル大会として、男子高松市、女子綾上町で開催された。

研究会は16回であるが今回から名称を日本ハンドボール指導者研究会と改称することになった。一題目発表と質疑応答で10分という短いものであったが、熱心に取り組んだ研究会であった。今回の発表は次の通りである。

ろを速速攻をかけられるなど今ひとつの出来。結局、前半の4点差を守った京都の快勝であった。

得点	0	2	2	2	4	1	2	0	0
川井									
中野									
佐村									
沢野									
村岡									
福									
笠河									
末西									
藤									
宇									
木									

GK	小林	審	小林
FP	村田	審	野多
	山松	審	野多
	矢池	審	野多
	中楠	審	野多
	小大	審	野多
	野多	審	野多
	0	0	2
	0	1	3
	1	3	1
	6	1	0
	2	0	2
	0	2	0
	2	1	0
	2	1	0

17 13

一、足痛について
大阪・岡本克彦氏
この発表は、ハンドボールに関する傷害に関する継続発表で、氏が実際に治療する立場から専門的な見解から足痛の起り、応急処置について発表した。

二、技術指導体系の一貫化について
茨城・大西武三氏
諸外国特に韓国の選手養成についての指導体系とわが国の選手養成の根本的相違は、指導体系が小・中・高・大学と一貫していないことにあることを指摘し、その指導体系の一貫性についての私見を発表した。

三、小学生の発達を考えたハンドボール指導について
愛知・鶴岡克博氏
小学生の身体適性の発達過程に即応したハンドボールの指導は、どのような技能を指導したらよいか。学年別の段階指導について発表した。

四、世界各国の攻撃防御に対する概念
東京・笹倉清則氏
世界選手権大会のゲーム展開をビデオから攻撃・防御面を分析して、その傾向から概念を汲み取ったものを図を交えて発表した。

〔35周年式典〕
35周年記念式典は香川県ハンドボール協会の協力を得て、8日行われた。会員、連盟関係者ほか、国体の開催地ということもあり、高松市長はじめ関係者多数の来賓の参加を得、総勢二百人を越える参会者をして盛大に開催することができた。

〔選手権大会〕
台風の関係で女子1チームが参加できなかったことは残念であった。男子は高松市市民文化センター、高松工芸高校体育館・グラウンドの4コートで、50チームによるトーナメントで行われた。戦績は後述。決勝戦は奇しくも、昨年と同じ京都対香川の顔合わせになったが地元のと、作戦によって、香川教員が雪辱初優勝した。女子は、綾上町ふれあい公園で18チームによるトーナメントで行われたが、グラウンドだけであつたので天候に苦慮される場があつた。戦績は後述。

決勝戦は男子と同じ京都対香川の対戦となったが京都に一日の長があり、京都の快勝に終わった。京都教員の6連覇は賞賛にあたいしよう。

決勝戦の審判が女子の姉妹コンビであったことは女子選手の将来への励みになったのではなからうか。

大会を振り返って、出場のメンバーに、親子、兄弟(姉妹)さらに夫婦の選手、役員が数多く見られた。誠に微笑ましく教職員大会の年々充実する一因ではないかと思われた。

本大会が国体のリハーサルであることから、開閉会式に知事、市長他多数の名士の参列をえて、華ばなく行われたこと、大会の諸運営に尽力いただいた香川県ハンドボール協会、国体事務局の諸氏に感謝の意を捧げて止まない。



Châteraisé

召しませ自然。

シャトレゼのお菓子は山梨育ち。日本一の果実郷と極上の酪農地帯です。澄んだ空気と豊かな自然を、満載しています。

そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうとシャトレゼのフレッシュバター、ソフトボール部ともども、21世紀に向けて、さらに大きく飛躍しようとしています。

株式会社シャトレゼ

山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 〒400-15
電話 (0552) 66-5151(大代) FAX (0552) 66-5156

第19回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会

明石が8年ぶり8回目の優勝

第19回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会は、8月22日、東京・千駄ヶ谷の東京体育館に、各地区予選を勝ち抜いた12代表チームの監督・選手ら約300人が集まって開会式を行い、2日間にわたる熱戦の幕を開けた。

大会は、初日に予選リーグが行われ、各試合とも実力伯仲の好試合が展開された。2日目の決勝トーナメントには、4年連続16回目の出場で、最多出場回数を誇る明石高専(近畿地区代表)、抜群のチームワークと速攻が冴える石川高専(東海北陸地区代表)、大会史上初の3連覇をめざす大阪府立高専(近畿地区代表)、多彩なセットオフエンスが定評の昨年度の準優勝校・八代高専(九州地区代表)が激戦を勝ち抜き出場した。

決勝戦は初優勝をめざす石川高専と、8年ぶり3回目の優勝をめざす明石高専との対決となった。両キーパーの好守で緊迫したゲーム展開となったが、前半のリードを守りきった明石高専が、猛追する石川高専を振り切り、高専ハンドの頂点に立ち、感動のファイナルを飾った。

夏の高専大会は、全国62高専を

対象として実施される、高専生にとつては唯一の公式大会であり、1年間充電し続けてきたハンドボールへの思いを一気に爆発させる貴重な機会でもある。

選手たちは、この大会を通して、存分にハンドボールの楽しさを実感し、互いの健闘をたたえ、友情を深め、来夏への意欲をまた高めていく。勝っても負けても全力を出し切った選手たちのすがすがしい表情は、一陣の涼風が過ぎ去ったような爽やかさを会場に残し、熱戦を繰り上げた高専大会の幕は閉じた。

▼予選リーグ1

石川19	8-7	12	沼
石川28	16-6	16	山
石川22	11-5	12	津

▼予選リーグ2

大阪府立22	9-8	13	岡
大阪府立24	13-11	11	城
長岡26	15-10	11	城

▼予選リーグ3

大阪府立	12-10	18	東
長岡	10-6	20	京
京都	11-11	14	豊

▼予選リーグ4

八代	7-5	14	豊
東京	19-9	18	秋
豊田	10-7	14	呉

準決勝

明石27	12-9	21	八代
石川18	11-9	12	大阪

【戦評】序盤は、八代・曲野がロングシュートを決めれば、明石・松野がロングシュートで取り返す点の取り合いだった。中盤になり、明石のディフェンスは運動量が多くなり、八代のやや単発になりがちなる攻撃を止め、終盤になると、手渡しパスや、パスフェイントから、八代のディフェンスを崩し点

差を広げた。八代も必死に反撃し、セットプレーでは互角であったが、明石の速攻に対し掃陣が遅く、前半のリードを許してしまった。

後半特に目だったのは、明石のGK谷口の好キーピングからの球出しからの速攻で、八代も個人技の冴えを見せるが、守備力、運動量は明石の方が上回っており、前半のリードをそのまま守った明石が逃げきった。

【戦評】大阪が川口、細川を中心とした攻めで2点を先行し、大阪優位の試合展開と思われたが、石川もすぐに追いつき、15分くらいまで一進一退の攻防が続いた。しかし、両チームともオーバーペースアップ等のミスが多く今一つリズムに乗り切れない。終盤、石川は助田の連続得点でリードし、守っては大阪のフロッター陣を孤立させるうまい守りを見せ、前半を終了した。

後半開始から、石川の固いディフェンスで大阪は攻め切れずミスが多発。一方石川は、速攻、カットイン、サイドへのすらしで着実に点差を広げ、一時6点まで差を広げた。大阪も20分過ぎ、GK内野の好守から3連続得点をあげるが、反撃もここまで、石川が決勝への切符を手にした。

決勝

明石 10-6
石川 8-10

【戦評】まず明石が、ずらしからのサイドシュートで先制すると、石川も負けじと不破のカットインで同点とし、さらにGK出口の好守で明石の速攻をシャットアウト。ロースコアのまま前半も終盤となる。しかし、石川が不正交代で退場の間に、明石は住田らの得点でリードを広げ、前半を4点差で折り返す。

後半は、石川は持ち前の速攻で明石に食い下がろうとするが、再三にわたり明石のGK谷口の好守にあり、なかなか点差が縮まらない。一方の明石も、石川・出口のキーピングに攻めあぐむ。19分あたりから石川は速攻で猛追し、3連続得点とたたみかけるが、固い守りとGKの好守で明石が終始リードを守り、結局2点差で、追いつける石川を押しさえ全国優勝を成し遂げた。

石川	00303151030	16
明石	0052040333010	18

GK 番 後藤 島田

第21回全国中学校ハンドボール大会

男子、大東(女子)に栄冠

男子

準決勝

眞田 元

1回戦

北川	15
板津	13
石川	10
南八下	9
(大阪)	8
光陽	7
(福井)	6
綾南	5
(香川)	4
浜寺	3
(大阪)	2
楠	1

1回戦

光陽	7	6
浜寺	5	4
下松	3	2
松	2	1

2回戦

南八下	12	8
板津	10	7
石川	8	6
光陽	6	5
(福井)	5	4
綾南	4	3
(香川)	3	2
浜寺	2	1
(大阪)	1	0
楠	0	0

準決勝

南八下	12	8
板津	10	7
石川	8	6
光陽	6	5
(福井)	5	4
綾南	4	3
(香川)	3	2
浜寺	2	1
(大阪)	1	0
楠	0	0

決勝

南八下	15
板津	11
石川	9
光陽	7
(福井)	6
綾南	5
(香川)	4
浜寺	3
(大阪)	2
楠	1

女子

1回戦

2回戦

決勝

2回戦

北川	15
板津	13
石川	10
南八下	9
(大阪)	8
光陽	7
(福井)	6
綾南	5
(香川)	4
浜寺	3
(大阪)	2
楠	1

1回戦

北海道	14
(茨城)	10
水海道	8
佐伊津	6
(熊本)	5
魚住東	5
(兵庫)	4
大東	3
(福井)	2
大島	1
(東京)	1
大浜	0
(大阪)	0
光陽	0
(福井)	0
牧の池	0
(愛知)	0

2回戦

末武	11	6
(山口)	10	5
笹川	8	5
(三重)	7	4
郡山一	6	3
(福島)	5	2
紫雲	4	1
(香川)	3	0
御幸	2	0
(石川)	1	0
友泉	1	0
(福岡)	0	0
凌雲	0	0
(北海道)	0	0
富山	0	0
(岡山)	0	0

準決勝

東	8	5
大島	6	4
大東	5	3
板津	4	2
石川	3	1
光陽	2	0
(福井)	1	0
牧の池	0	0
(愛知)	0	0

決勝

東	12
大東	8
板津	6
石川	5
光陽	4
(福井)	3
牧の池	2
(愛知)	1
板津	0

第21回全国中学校大会を終えて

決勝

大東	4	2
東12	8	5
大島	7	4

平成4年度、中学生のチャンピオンチームを目ざし、第21回全国中学校ハンドボール大会は8月19日、福井市の福井県営体育館で「奇跡を呼べ、勝利をつかめ、感動の地福井で」をスローガンに全国9プロツクの代表、男子15チーム、女子15チーム及び開催地代表男女各1チーム、計男子16、女子16チームで日本中体連歌行進曲で開幕した。

この大会は、(劔)日本中体連(前身は全国中体連)が主催団体としての、全国9プロツク持ち廻り制度をとった最後のプロツク開催である。

本年度の福井大会は、福井県中体連を主体に実行委員会を構成し、大会運営の基本に中学生を位置づけ、特に開会式後の地元中学生が作った「千羽鶴」を参加各校へ激励をこめてわたす姿や、受付・案内で元気よいあいさつ、記録報道で手さわるよくプリントアウトされた速報、など随所に「中学生の手による、中学生の大会」が見られたことは、昨年の大会とは一味がうものになったように感じられ

ました。

男・女30ゲームの中で特に印象に残るゲームをあげてみたいと思います。

男子、石川県・板津中村宮崎県・北川中は、板津中のスピードあふれる攻防と北川中の180cm台2名の戦いであった。終始スピードに乗った攻防をくり広げた板津中が逃げきった。

同じく富山県・志貴野中村愛知県・楠中戦は、よってきたえられたチームで、ゲームはこびもミドルシュート、早いパスワークからサイドシュート、2次速攻と多彩な攻撃と、手堅いディフェンス力が見られた。

同じく山口県・下松中村熊本県・松橋中戦は、前年度優勝・松橋中が今年はあるゲームを見せてくれるか興味のある所であった。

下松中が気迫あふれる、スピードに乗ったプレーを見せ、一方松橋中は、池川君を中心にミドルシュート、サイドシュートと多彩な攻撃を見せてくれた。ゲームは第一延長でも決着がつかず、下松中

がP.T.Cでからも勝利を手にした。

男子、北海道・凌雲中は、8月上旬、京都田辺市で開催されている全国小学生大会に出場した生徒を中心にチームづくりがなされたと聞く。今後楽しみなチームである。

男子決勝は、近畿ブロック・大阪代表の2校によって争われた。同一都道府県チームによる決勝は初めてのケースであり、真のチャンピオン決定として妥当なものである。

ゲームは、浜寺中のデイフェンスが固まらないうちに主動権をにぎり、10-5と南八下のリードで前半を折り返す。後半になっても南八下のスピードプレーはおとろえず、8分には14-8と差を広げた。だが8分過ぎからの浜寺中の集中攻撃が始まり、古賀君の速攻をかきわきりに15分まで7連続得点

とし、14-15と逆に1点リードをした。残り5分両チーム必死の防戦で得点は止まったまま、時間が経過する。残り30秒、浜寺中・古賀君の速攻が決まり、1点差で浜寺中が逃げ切った。両チームとも力量に差はなく、ゲームの流れを引きよせ、集中攻撃をかけたのが勝因であった。

女子は、ブロック大会以後成長著しい茨城県・水海道中、大杉GK林さん、フロクター、山下さんを軸にベンチワークのうまさ定評の愛知県・牧の池中、小柄ながらのスピードある攻守を展開する熊本県・佐伊津中、都会的センスあるプレーを見せる東京都・大島中が順当に勝ち上がった。

本大会、女子の優勝候補は、福井県・大東中が上げられていた。福井で全国大会開催が決まった時、学校をあげてチームづくりに取り組み、県外遠征試合等でことごと

く勝ち抜いてきたと聞く、チームの平均身長161cmと近年にない大型であり、センターを守る167、166cmの大きな壁と、きたえぬかれたフットワークは超中学生チームで、攻撃力、守備力ともナンパーワンの印象をうけた。

攻撃力、守備力にものをい寄せた福井県・大東中は、1回戦で香川県・紫雲中に18-3、2回戦、兵庫県・魚住東中に14-3と完勝。準決勝茨城県・水海道中戦は前半こそ8-5とされたが終ってみると20-11と相手を寄せつけない力強い勝ち方であった。

決勝は東京都・大島中との戦いであった。両チームとも決勝戦の重圧からか、固い動きで得点にならず、5分すぎまで2-1、10分まで4-2、その後得点なく、前半を4-2とロススコアで折り返した。後半すぐに4-4と追いつかれが、デイフェンスをたてなおした大東中が14分までに8得点と大島中をつきはなし、12-7と終ってみると、大東中の攻撃・守備力の安定感が際だったゲームであった。

3日間のゲームを通して、男子は、昨年のような超中学生クラスの選手は目につかなかったが、チームとしての総合力が一戦ごとに良くなる傾向があったように思う。これも日頃の練習で、中学生時代の個人と全体(チームとして)の関係をご指導いただいた成果では

ないかと思う。ただ前半同点、または僅差で折り返しながら後半になって一方的に差がつくゲームが多く見られた。後半になってもとぎれない集中力、走力の必要性を感じた。

女子は、ブロックによって競技力に差があるように思う。ブロック大会のより一層の充実をし、どのブロックでも優勝できる力をつけてほしいものである。女子で興味深かったのが大島中等のポストの攻防であった。ポストで位置を取ってからパスを待つのではなく、フロクターとのコンビネーションの移動ポストである。中学生にとっては、まだまだ研究余地のある技術であろうと思われる。

本大会も21回を数えるまでになり、学校体育・部活動を中心とした指導の先生方の熱意とチーム育成に精進されていることにあらためて敬意を表したいと思います。

また、保護者の応援も例年になく節度ある応援であり、ハーフトタイム、ゲーム終了後の選手への気づかいなどは、親子のきづなが育まれていたのをあらためて感じとれる大会であったと思います。

最後になりましたが、本大会開催のためにご尽力いただきました関係機関、諸団体に厚くお礼申し上げます。

来年、第22回奈良大会に期待を寄せて、総評したいと思います。

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-3126-5511 〒100

バルセロナ・オリンピック視察報告

この成果をもとに アトランタへ

男子全日本チーム
監督 蒲生清明

今回、バルセロナ・オリンピック視察に対しまして、日本協会の皆様のバックアップにより、勉強の場をいただきましたことをこの場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、バルセロナ・オリンピックは、東西の冷戦が終わってから初めて開催される世界の祭典になるものと期待されました。しかしながら、大会直前になって、ユーゴスラビアの民族紛争問題によりご承知のとおり結果になり、ハンドボールもそのユーゴスラビアが出場できなくなったわけです。

私も、モントリオール、モスクワ(不参加)、ロサンゼルスでの代表になったわけですが、3大会とも全世界が足並みが揃わず、大変残念に思っておりました。今回も同様の結果になり、いつになったら本当の全世界参加ができるのでしょうか……。

しかし、そのユーゴに変わって代替参加国として、男子・アイスランド、女子・ノルウェーが大会を盛り上げました。それも、7月23日に急遽正式出場が決まり、十分なトレーニングも積むことができないままの状態でのゲームにもかかわらず、女子のノルウェーが金メダル、男子のアイスランドが4位という大変良い結果でした。我々もこの結果は予想できませんでした。

表1

	国名	略号	90年世界選手権ランク	大陸代表
グループA	スウェーデン	(SWE)	1	アジア大陸代表 アメリカ大陸代表
	ハンガリー	(HUN)	6	
	チェコスロバキア	(TCH)	7	
	アイスランド	(ISL)	10	
	韓国	(KOR)	12	
	ブラジル	(BRA)	-	
グループB	旧ソビエト	(EUN)	2	アフリカ大陸代表
	ルーマニア	(ROM)	3	
	スペイン	(ESP)	5	
	ドイツ	(GER)	8	
	フランス	(FRA)	9	
	エジプト	(EGY)	-	

とはいうものの、ゲーム結果は、男子は90年世界選手権大会決勝と同一カードで、予想通りスウェーデン対旧ソ連、女子については、88年ソウル・オリンピックの金銀対決となり、共に大熱戦の決勝戦でした。私も、視察とはいうものの十分にハンドボールを満喫して帰国しました。

以下、男子視察について、報告を取りまとめ、今後の強化におおいに役立てていきたいと思っております。

1. 男子参加国 (12カ国)

表1参照。

2. 対戦方法

(1) 予選ラウンド

ア. 6カ国をA・B2グループに区分。

イ. 各グループ総当たりリーグ戦

(各国5試合)。

ウ. 各グループごとに順位決定。

エ. 25%ルール適用。

(2) 決勝ラウンドおよび順位決定戦

各グループの順位により、下記のとおり決勝、準決勝、順位決定戦を実施。

[決勝、準決勝]

Aグループ1位	優勝
Bグループ2位	
Aグループ2位	
Bグループ1位	

※バルセロナ・オリンピックから準決勝を新設。従来はAグループ1位対Bグループ1位の決勝戦のみ。

[3位決定戦]

準決勝の敗戦国の対戦で決定。

[順位決定戦]

5-6位決定戦

Aグループ3位-Bグループ3位

7-8位決定戦

Aグループ4位-Bグループ4位

9-10位決定戦

Aグループ5位-Bグループ5位

11-12位決定戦

Aグループ6位-Bグループ6位

3. 試合結果について

表2参照。

4. 試合内容などについて

(1) 各国のディフェンスについて

12カ国中、一線ディフェンスは、8カ国と以前より多くなってきている傾向である。これは、チームが大型化してきていることから、極力ディフェンスの守るスペースを減少させ、ライン際を守っていこうとするからであり、逆に従来ユーゴが行っていた3-2-1ディフェンス(アタックディフェンス)は韓国、エジプト、フランスの3カ国と少なくなっている。

この3カ国は、やはり平均身長で他国より劣るため機動力を生かして、よりプレッシャーをかけることによる相手オフェンスを攪乱させる戦法で、エジプトを除き、フランスは銅メダルに輝き大きな成果を上げていた。また、韓国についても、大型選手に対してかなりプレッシャー効果をあげ、相手のミスを誘発させていた。その反面、韓国は後半スタミナ切れがあり、逆野されたケースが何度もあった。これは、一概にはいえないが、選手の高齢化も少なからず影響している。それだけア

※P16へ続く

予選リーグ

男

GROUP-A		SWE	ISL	KOR	HUN	TCH	BRA	勝	分	敗	勝点	予選順位
スウェーデン	SWE	*	25 - 18	28 - 18	25 - 21	20 - 14	22 - 15	5	0	0	10	A 1
アイスランド	ISL	18 - 25	*	26 - 24	22 - 16	16 - 16	19 - 18	3	1	1	7	A 2
韓国	KOR	18 - 28	24 - 26	*	22 - 18	20 - 19	30 - 26	3	0	2	6	A 3
ハンガリー	HUN	21 - 25	16 - 22	18 - 22	*	20 - 18	27 - 21	2	0	3	4	A 4
チェコ	TCH	14 - 20	16 - 16	19 - 20	18 - 20	*	27 - 16	1	1	3	3	A 5
ブラジル	BRA	15 - 22	18 - 19	26 - 30	21 - 27	16 - 27	*	0	0	5	0	A 6

女子

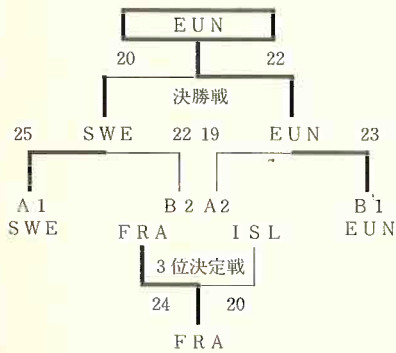
GROUP-B		EUN	FRA	ESP	ROM	GER	EGY	勝	分	敗	勝点	予選順位
旧ソビエト	EUN	*	23 - 22	24 - 18	27 - 25	25 - 15	22 - 18	5	0	0	10	B 1
フランス	FRA	22 - 23	*	18 - 16	26 - 20	23 - 20	22 - 19	4	0	1	8	B 2
スペイン	ESP	18 - 24	16 - 18	*	21 - 20	19 - 18	23 - 18	3	0	2	6	B 3
ルーマニア	ROM	25 - 27	20 - 26	20 - 21	*	20 - 20	22 - 21	1	1	3	3	B 4
ドイツ	GER	15 - 25	20 - 23	18 - 19	20 - 20	*	24 - 16	1	1	3	3	B 5
エジプト	EGY	18 - 22	19 - 22	18 - 23	21 - 22	16 - 24	*	0	0	5	0	B 6

女子

GROUP-A		EUN	GER	USA	NGR	勝	分	敗	勝点	予選順位
旧ソビエト	EUN	*	28 - 22	23 - 16	26 - 18	3	0	0	6	A 1
ドイツ	GER	22 - 23	*	32 - 16	32 - 17	2	0	1	4	A 2
アメリカ	USA	16 - 23	16 - 32	*	23 - 21	1	0	2	2	A 3
ナイジェリア	NGR	18 - 26	17 - 32	21 - 23	*	0	0	3	0	A 4

GROUP-B		KOR	NOR	AUT	ESP	勝	分	敗	勝点	予選順位
韓国	KOR	*	27 - 16	27 - 27	28 - 18	2	1	0	5	B 1
ノルウェー	NOR	16 - 27	*	19 - 17	20 - 16	2	0	1	4	B 2
オーストリア	AUT	27 - 27	17 - 19	*	20 - 16	1	1	1	3	B 3
スペイン	ESP	18 - 28	16 - 20	16 - 20	*	0	0	3	0	B 4

決勝トーナメント



順位決定戦

金メダル	EUN
銀メダル	SWE
銅メダル	FRA
4位	ISL
5位	B 3 ESP 36
6位	A 3 KOR 21
7位	A 4 HUN 23
8位	B 4 ROM 19
9位	A 5 TCH 20
10位	B 5 GER 19
11位	B 6 EGY 27
12位	B 6 BRA 24

決勝トーナメント



金メダル	KOR
銀メダル	NOR
銅メダル	EUN
4位	GER
5位	B 3 AUT 26
6位	A 3 USA 17
7位	B 4 ESP 26
8位	A 4 NGR 17

男子については、EUN、SWEの二強が実力通り順調に勝ち上がり、他国を寄せつかなかった。EUNはスピード&パワー、対するSWEは洗練されたテクニックの戦いであったが、この2チームは、現在の世界最高の水準にあり、日本としてもおおいに学ぶ点があった。特に、EUNのファーストブレイクは、ボールのキープ時間が短く、少ないパスでシュートまで運ぶことが特徴で、2mを越す選手がパワーのみでなくスピードもつけてきており、今後よりスピード化が進む傾向を感じた。また、SWEは、今までにないテクニックを実用化し、武器にまでなっている。日本としても、他国に学ぶ点と独自性をミックスした日本のプレーを確立することが必要となってくることを感じた。

女子については、参加国数に制約があるため、上位陣に比較して下位陣（大陸代表USA、NGR、開催国ESP）との実力差が大きく、まだまだヨーロッパ勢中心の対戦であった。それでも、韓国はスピード、テクニック、パワーともヨーロッパを圧倒するほどのエネルギーを出し、見事金メダルに輝いた。課題であった大型プレーヤーに対するディフェンスをスピードと読みによって対応したこと、また、1対1を狙うフェイント力、そして何といても勝利に対する精神力、執念、この3点が直接の勝因として大きくあげられる。我々男子としても、この韓国女子を、十分に参考にしていきたい。

タックディフェンスは、運動量が多いということでハードである。

結果として、ディフェンスにおいては、大型化が進み、一線ディフェンスが見直されてきている傾向が見られた。また、大型化がされていないチームについては、機動力を生かしたディフェンスより成果を上げられたことが今大会の特徴として上げられた。

表3参照。

(2) 各国のオフェンスについて

全体的には、シングルポストからダブルポストになる時点のオフェンスと、フローター3人でのオープン攻撃が主体であったが、以前にも増して、早いタイミングで仕掛けてくる傾向にあり、攻撃回数が増加している。

また、ディフェンスでは、大型化が進んでいるにもかかわらず、攻撃になると機動力のあるプレーヤーがフローターとして交代して出場してくる傾向が強い。特に、優勝したEUNは、ヤキモビッチ (186cm)、ドワイシエバエフ (183cm) をOF専門に起用し、スピードとパワーでその成果を発揮した。両選手のスピードのあるフェイントや個性あるシュートは参考になった。

また、専門家を十分にうならせたスウェーデンのセンター・ピスランデルは、スピードこそないが、その独特の切り込み、そこからタイミングの良いバウンドパス等、打つてよし、パスしてよしのオールラウンドの世界的なリードオフマンであった。その卓越した視野の広さと、攻めどころの勝負感、ハンドボールの楽しさを十分に見せていた。

EUN、スウェーデンの2チームのみならず、各国とも個性あるプレーヤーの出現により、戦術・戦法を組み立てており、大型化の傾向の中でも個性あるプレーヤーの起用が目についた。日本としても、特徴のあるプレーヤーの発掘、育成を長期的に考える必要を感じた。

表4参照。

(3) 速攻について

各国とも速攻を多用し、特に上位になったチームは速攻型のチームであった。その中でも、EUN、スウェーデン、フランスが速攻回数とその成功率が高く、勝負どころではこの速攻で「勢い」が付き、突き放す場面が多くあっ

表3

順位	略号国名	DFシステム	特徴
金	EUN	変型5-1	大型選手を中央に置いたEUN独自のDF
銀	SWE	一線	オーソドックスにピストン、ポストの守り厳しい
銅	FRA	変型5-1 or 4-1	従来にないフリートップDFダブルフリートップDF
4	ISL	一線	オーソドックスな一線
5	ESP	一線	ピストンの幅が大きい一線
6	KOR	アタックDF	ソウルより若干ツメの少ない一線
7	HUN	一線	オーソドックスな一線
8	ROM	一線	前へのツメの少ない一線
9	TCH	一線	オーソドックスな一線
10	GER	一線	DF近くのプレッシャー厳しい
11	EGY	アタック or 3-2-1	ゲーム局面でシステム使い分け
12	BRA	一線	オーソドックスな一線

表4

順位	略号国名	特徴
金	EUN	パワー・スピードを生かした大型速攻チーム
銀	SWE	戦術・技術型チーム。スピードはないがタイミング等巧み
銅	FRA	スピードと突進力の速攻型チーム、サイド・ポスト利用
4	ISL	ワンマン型チーム、ロング主体
5	ESP	オーソドックスなオープン攻撃の速攻型チーム
6	KOR	1対1からのオープン・クロスオフェンスの速攻型チーム
7	HUN	オフェンスでは中型選手のテクニック型チーム
8	ROM	左右のロングヒッター中心チーム
9	TCH	パワー中心のチーム。ポスト、サイド攻撃多い。
10	GER	1対1からの単純なオープン攻撃。大変アグレッシブ
11	EGY	オーソドックスなオープン攻撃。上位とも良い内容
12	BRA	スピード型チーム。個人技もかなりあり

た。それに反して、ドイツ、ルーマニアは、速攻を仕掛ける傾向が少なく、したがって、攻撃回数も少ないので、得点が20点前後の戦いであり、見ても「勢いを感じない」プレーぶりであった。この両チームとも大接戦はするものの、波に乗れず、下位に低迷した。

今回の速攻の特徴として、EUN、フランスは、ボールのキープ時間が少なく、最少限のパス数でシュートまで運ぶ傾向に対し、スウェーデン、韓国は、リードオフマンの単独ドリブルからのパスワークで組み立てる傾向で、いずれにしても、速攻をトライしてからセットに切り替えるというパターンが多かった。そして、後半の時間との勝負になった場合と、退場者が出た場合のほかは、かなり高い確率で速攻を仕掛けていた。

(4) シュート確率とキーパーについて
シュート確率として、今回の結果から(準決勝までのデータ)、

ロング陣としては50%前後、

サイドポストとしては65~70%、

と高水準であり、確率の高いパターンでオフェンスしている。従来(90年世界選手権)と比較し、シュート確率は上昇している。反面、キーパーの阻止率(3試合以上)は50%を越えるプ

レーヤーがおらず、最高で42%のキープとなっている。

このことは、シュート技術の向上があげられそうだが、その中でもフローターのランニング、あるいはフェイントステップシュート、そしてサイドシュート技術などが確率的に向上していることが原因になっている。特に、DFとGKのタイミングをはずしたランニング、あるいはフェイントステップシュートは、場面により、意表をつかれ、GKが動けずにゴールすることがよくみられた。また、サイドシュートについても、スピンやフェイントシュートなど多彩になってきており、GK泣かせが、キープ率の低下の要因としてあげられる。

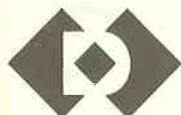
(5) まとめ

今回、日本はオリンピックに出場できなかったわけだが、この貴重な視察記録と体験を今後の強化に十分反映するよう、コーチ陣とよく検討し、選手育成に役立てていきたい。

おわりに、全日本チームへの各方面からのご支援とご協力をお願い致しまして、報告にかえます。

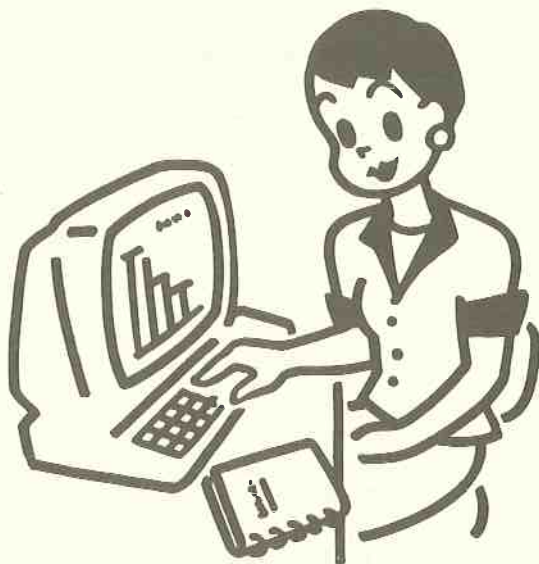
Your Daiwa Staff

ライフプランは暮らしの中でも大きなテーマです。このテーマにトータルにお応えできるのが〈ダイワ〉です。信託もできるべんりな都市銀行として、財産の管理と運用、不動産の売買仲介と有効利用、年金や相続・贈与の設計、ローンのお世話から自動サービス、さらに国際業務と、幅広くバックアップさせていただきます。お客さまとともに明日を創造するBank〈ダイワ〉をぜひご活用ください。



Daiwa Bank

大和銀行



もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

“With You”



大同特殊鋼

本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

前期をふり返って

日本ハンドボール協会

専務理事 中沢重夫

常々風通しのよい日本協会を目指して事業運営にあたっておりますが、まだ半年余りと短期間で、皆様には、目に見えた変化の程が実感して頂けないかと思

ますが、多くの諸先輩が築かれた業績を守りながら、一つ一つ多少ながら積み重ねてまいりましたので、何か感じとって頂けたらと考えます。専務理事就任時より、現在まで取り組んできました課題の現状と今後への考え方についていくつか述べさせて頂きたいと思

ます。4月就任された各理事に、自主的に事業運営に取り組んで頂きたいと申しあげてから、活動しやすく条件整備をしました。理事会では、何度となく積極的な討議・意見交換がなされ、予定時間をオーバーし、遠方より出席されている理事の、帰る時刻を心配しながらの討議には大いに喜ばしいことであります。

次に各競技層の育成と指導者の育成の問題です。各大会へ出かけて感じるのですが、昔選手であったOB・OGにお会いしては、「今何かスポーツをしていますか」と聞いてしまいます。その答えは、「バレーや野

球をやっているが本当はハンドをやりたい。しかし近くにハンドのチームがない」が多数です。

OB・OGが地域で参加できる機会がないのは協会関係者としてとても残念です。今後は、地域単位のチーム活動に協会が率先して支援していき、ママさんバレーのように地域に密着したスポーツの仲間入りをさせたいと思います。

この地域単位で盛んな協会を核として、隣接協会へ拡大して頂けるような支援を考えています。現在、盛んな協会がどのような計画や運営で活動しているか調査中です。高校・大学・社会人のプレーヤーが地元へ戻っても地域で楽しくハンドができる機会を充実させることが私の大きな課題です。

そのため指導者育成ですが、小中学校では、指導者の転校等でハンドの指導ができなくなり、チームが存続できないことが多いと聞きます。学校でハンドができなくなっても、指導者がいれば市町村のスポーツ少年団等で（小学生）続けることが可能です。

特に中学校では、ハンドの経験ある教員が少ないた

め、指導者育成が重要と思えます。本格的にハンドを始めるのが中学からで、そこに優秀な指導者を多く求めることによって、日本のレベル向上に大きな影響があると思えます。

日本協会の永年の課題である財源確保は、多くの諸先輩が取り組まれ、現在に至っております。率直に申し上げて私など教員は、普及や指導には能力を發揮できても、ビジネス感覚が乏しいためもあって、財源問題を永年の課題としてきたと思えます。4月より、財務を、実業家として経験豊富な山下 泉氏に（前島アジア選手権実行委員長）お願いしました。山下理事には、この財務を担当して頂き協会運営にご尽力頂きたいと期待しています。

具体的には、財務体質の改善を段階的に取り組み、国際大会を開催できる、またナショナル選手の個人負担をなくせるような財源確保を目指しています。国際大会開催では、先の広島アジア選手権が日本協会にとって最大の大会でした。94年福岡ユニバーシアードにハンドボールが採用されなかったことは、協会に世界大会規模の開催実績がなかったことも遠因と思われます。アジア選手権では、広島協会の総力で立派な報告書が作成されました。今後、マニュアルとして大いに活用して頂きたいと思えます。これを基に世界学生、世界ジュニア大会を手がけてみてはどうでしょうか。目標は、世界選手権開催であります。またジャバパンカップを定期化することについて、企画委員会が調査、検討中です。今後、国際大会開催のプロジェクトを発足させ、定期的に勉強会を開いて実現に一步でも近づけようと思えます。

県協会だより

アジア大会の 成功をめざして

広島県ハンドボール協会



だけに中澤先生の視察は大変意義深ものがあつたように思います。

さて、肝腎のアジア競技大会ですが、大会の組織委員会も先程書きましたように現在日本を襲っているバブル経済の崩壊による不況により、大会の運営資金の調達には大変苦労されています。

現在私たちハンドボール競技準備委員会が進めている作業は、アジア選手権大会の時とは違って運営資金を集めるといったことはなくともよいのですが、この財政難のあたりを受け緊縮予算中での運営を余儀なくされそうです。

たとえば、大会運営上、競技場内において運営本部を設営する訳ですが、現在の計画では最もコートに近くて便利な現在では器具庫として使用している部屋を使う予定です。しかしそこはコンクリートの打放しのままなので、クロスを貼り、照明をつけ、空調設備を設置する様要望していますが、なか

なか予算をつけてもらえず苦勞しています。

今後も折衝を行ない、最低限の施設だけは準備してもらおうよう働きかけていくつもりです。

本大会での運営面につきましては、先のアジア選手権の時と同様参加国の決定後、組み合わせ抽選がある訳ですが、試合スケジュールの決定後でないとい具体的運営方法をなかなか決めることはできません。この点については前回の経験を活かすことよって比較的スムーズに運営できることと思

います。どちらにしましても大会運営要員は現在の試算で一日当り220名位必要です。出来るだけ広島県内で調達したいと思いますが、不足する場合は近県の皆様方の応援をお願いすることになろうかと思

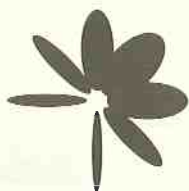
います。その節にはよろしくお願ひします。
アジア選手権大会を広島で開催して以来、見ず知らずの人からハンドボールをして見たい、試合はいつあるのですかとといった電話をよくもらうようになりました。広島においてはこのようにハンドボールに対する関心が大変高まってきたのは事実です。その火を消さないよう協会の役員も一丸となつて一層の努力を続けるつもりです。から、今後共ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。(県協会理事・山本 一)

8月9、10日には中澤重夫日本協会専務理事をお迎えして、現在急ピッチで建設中のアジア大会の開閉会式をはじめとするメイン会場となる広島広域公園及びハンドボール会場となる東区スポーツセンターを視察していただきました。特に東区スポーツセンターにおきましては、海外遠征等豊富な経験をお持ちの中澤先生より多くのアドバイスをいただくことが出来ました。私たちが昨年のアジア選手権大会を無事終えたといえ、競技会場における各国役員選手団からの生の声はなかなか耳にするこ

とも少なく、一抹の不安があつた

昨年8月にバルセロナオリンピック、世界選手権大会のアジア地区予選会を兼ねた第6回男子第3回女子アジアハンドボール選手権大会を広島で開催して丸1年を経過しました。国内で初めてというビッグイベントを広島で開催できた日本チームのオリンピック出場は成らなかったといえ、大会は成功のうちには終えられたことは、申すまでもなく、齋藤英四郎日本協会会長をはじめ多くの皆様方のご支援のお陰とバブル経済崩壊後の今日改めて痛感しています。

広島県ハンドボール協会にとりましては、2年後の第12回広島アジア競技大会、3年後の第38回全日本教職員大会、4年後の第51回国民体育大会と、イベントが目白押しとなっています。
特にこの9月1日で、開会式ま



OSAKI

大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141

TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

県協会だより

インターハイ開催 の経験を活かし 宮崎県ハンドボール協会

本県協会は、昭和38年都城市において発足し今年で30年目を迎えます。発足以来、若手中心の協会役員編成を余儀なくされているが、協会組織充実を目指し未熟ながらも熱気あふれる協会であります。現理事長も7代目（6人目）であるが、就任時は30代後半の若さであった。

協会組織は、審判・強化・技術普及・調査研究の4専門部と高体連・中体連・県リーグ・各市協会の代表からなる常任委員会で構成され、年間協会運営にそれぞれの立場から任務遂行に努力しています。審判部と強化部は、互いに連携のもと事業計画し、審判技術の向上と競技力の向上は切り離すことのできない内容と考えています。上級審判員養成に積極的に取り組み、強化合宿等には公認審判員の自主

的研修参加で、競技力向上を審判の目からみつけ協力体制を確立している。平成4年度全国高等学校総合体育大会が高城町で開催され、本県から6ペアーの審判員が参加し研修を積んだ。

技術普及部は、小学生への普及をめざし全国大会出場・小学生大会開催等で徐々にチーム数の増加があり、将来が楽しみである。調査研究部は、20周年記念式典以来本県協会の歩みを記録保存し、近くは30周年記念誌発行への準備中です。また、強化部の技術向上と合わせて、ハンドボール技術の指導方法等の編集も計画しています。強化部は、中学・高校・一般の競技力向上対策として指導方法の一貫性確立を目標に、性別、年齢別、発達段階別指導方法とハンドボール技術の基本指導理念の確立を

ざしています。強化練習会を計画的に実施し、高校一般の合同練習を通して意識の啓発を促し、将来本県ハンドボールの指導者として人間育成にも努力している。

競技力については、発足当時九州各県のお荷物的存在であったが、先輩協会に追いつき追い越せを目標に努力を積み重ねて参りましたが、でも九州大会・全国大会では、1回戦敗退の繰返しでした。昭和54年の国民体育大会開催にあたり、高校・一般の計画的競技力向上をはかり、まずは九州のトップレベルに達すべき努力を行った。

54年の神戸インターハイでは、小林工業高校が3位の快挙を成し遂げ、宮崎国体で、少年男子3位・他はベスト8の成果を納め本県ハンドボール競技力の元年となる国体開催であった。その後、成年男子の九州選手権5連勝をはたし、58年豊田インターハイで宮崎南高校がベスト8入りした。このことは、中学・高校の連携が実った年であり、競技力向上には中学・高校の一貫指導体制の必要性が主張された。昭和67年の全国高校総体決定後、中学高校合同合宿の実施にて当時中学2年生を中心に強化し、年次の計画のもと平成4年を迎えた。

願っていた。平成3年度は、女子本庄高校が九州高校選手権で悲願の初優勝をはたし、九州中学大会で男子北川中学も初優勝と盛り上がった。本県の目標である九州一の関門を突破した時点で、全国高校選抜大会における本庄高校の2位・3位という実績の上に、次は日本一への目標にむけスタート年であった。課題は、中学高校一貫指導体制確立のため、数少ない中高のチーム現状対策として指導者の適正配置がある。地域性を考慮した中高の指導者配置と社会人のスタッフ確保が最大の課題でもある。

組織構成では、ハンドボール経験者が少しづつではあるが県内に残り、選手や指導者として協会発展のため努力してくれる。社会人の掘り起こしとママさん選手の参加や県内ハンドボール愛好者の増加・女子指導者の養成と、30周年を迎えるにあたり残されている課題はたくさんある。また、全国的レベルの技術を学ぶため毎年日本リーグ開催にも努力している。

本年平成4年度全国高等学校総合体育大会を開催し、大会運営・組織活性化の貴重な体験を活かし、県ハンドボール協会の発展・充実のため協会一団となり努力をいたします。日本協会をはじめ各県協会の御指導の程、よろしく御願いたします。

知るコト。遊ぶコト。楽しむコト。

Civic

SIR-II 1.6i DOHC VTEC+PGM-FI



本田技研工業株式会社鈴鹿製作所

高体連だより

一段の普及・強化 をめざして

全国高体連ハンドボール専門部

戦後、初のハンドボール国際選手として、インターハイ出場チームの監督として、国際審判員として、大変有名で功績のあつた、前部長・佐野和夫先生の後任を引き受けて、私も3年目に入りました。この間、関係各方面の方々に助けられ、支えられ、励まされて、その職責を果たしております。本当に「人は財産なり」を痛感している今日、比の頃です。

全国高体連(日比谷・星陵会館)の理事会、中央委員会、専門部長会、基本問題検討委員会等の諸会議にも出席している中で、全国高体連ハンドボール部と関連ある項目に就いて紹介しておきたいと存じます。

(1)朝鮮高級中学校の試合参加の件
この問題は、ここ3年来、新聞やTV等でも大きく報導され、国

会でも取り上げられました。これに対して全国高体連としては、軽々に論じて、拙速に流れてはいけないとの大方針の下、朝鮮高級中学の他に、専修・専門学校、単位制学校、広域の通信制高校等に就いても十分検討する必要がある。また、これらの学校を含めて大会を実施するとすれば、所謂、一条項に示されている高等学校の大会と、どう整合性を持たせて問題解決して行くか慎重を要する所であります。

したがって、全国高体連としては、上につながらない試合に限っては関知しない、という方針を出しています。都道府県の高体連の各専門部の間で、十分連絡し検討協議してやって下さい、ということになりましようか。それでは、各専門部で、この件はどうなつて

いるかということ、今年の2月に関係専門部長を含めて基本問題検討委員会が臨時に開催されました。そこで情報交換をしたわけですが、この件で、現在、対応に苦慮している専門部は、ハンドボールも含めてありませんでした。

しかし、今年度、春の全国高体連理事会の席上、ある県の理事長より、早く方向性を示して欲しい旨の強い要望が出されました。

私ども、ハンドボール部でも他人事、対岸の火ではいられなくなる日が、近い将来、やって来るかもしれません。

(2)選抜大会の開催、運営の件

高校スポーツ界では、インターハイと選抜大会が二大イベントであります。その選抜大会もハンドボール部のように、すでに15回を超える伝統や実績のある専門部もあれば、未だ、5回とか10回に満たない専門部もあります。

選抜大会を開催するに当って、全国高体連は次のような原則を打ち立てております。

①授業期間にやらないこと。年度内に終了。

②予選をやらないこと。

③参加費を取らないこと。

④経済的負担をかけないこと。

選抜大会当初の頃は、地方協会が主で、高体連はその後に控えていた形ですが、実際には高校の先生が、高校の生徒を引率して、地元の前が競技役員や審判をやり、

補助役員には高校生がいるという現実があります。

また、各専門部も競って選抜大会を開催運営するようになると、参加費をとる専門部があったり、授業期間に競技する専門部が出てきたり、補欠を含めて参加選手の人数枠の増加要求する専門部が現われて、その指導や忠告や対応に苦慮しているのも事実です。その点、高体連ハンドボールは優等生である事は間違いなし、衆目の認めるどころです。

しかし、全国高体連ハンドボール部常任委員会の席上、北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州の9ブロックの代表から、通常は26チーム、15回等の記念大会は30チームで実施している選抜を、参加チーム数を少しでも多くして欲しいとか、ブロック内の出場チーム数を同じにして欲しいとか、強い要望が出ております。普及と強化は協会も高体連も全く同じです。日程、会場、費用等々に思いを致す時、力不足は認めつつも、斯道奨励、競技力向上に挺身する所存です。

(全国高体連ハンドボール部部長・須藤健児)

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。

ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。



お支払いもいろいろ

- 月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
- 手数料なしのおトクな
一回払い
- お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンターへ、販売員におたず
ねください。



競技力向上をスポーツ医科学の立場から

スポーツ医科学委員長 西山逸成

1、アトランタへの再出発に向けて

ミュンヘン・オリンピック大会(1972)以降モントリオール・モスクワ(不参加)、ロスアンゼルス、ソウルと継続参加してきたが、バルセロナ(1992)でオリンピック出場権を得られなかった悔やしき!そしてその屈辱はハンドボール界挙げてのアトランタへ向けての願望、そして雪辱を期しての新生日本、ナショナル男女・ヤングチームの誕生であった。

2、今後の競技力向上の方向

バルセロナ・オリンピックのアジア予選が広島(1991)で行なわれ、日本の協会関係者やファンの目前で映じられた敗因とアジアで勝つための競技力向上策①全試合を通じて劣えることのない

強健な体力(パワー)スピード×スタミナ、②飽かき勝利を追求しつづけることのできるガッツ(メンタルコンディショニング)、③ハンドボール競技の基本的知識(状況判断能力や身体調整能力)、④基礎技能(強度な負荷運動中でもミスすることのないパス・キヤッチ、シュートの基礎技術や攻・防時に当然選手自身の意志でプレーできなければならない選手交替時期やゲームの流れの把握)等の強化努力こそが焦眉の急(3年しかありませんよ!)としてナショナルチームに課せられた日本ハンドボール界否!国民やJOCに對する責務とも言えよう。勿論選手自身のためにという青春の投資価値の追求こそが選手達の競技実施の大前提であることは相違ないと言えよう。

3、競技力向上の具体策について

(1)パワーが持続できる体力づくりをハンドボール競技の特性として、試合は30分×2セット(1万米2本の強度)と40mのコート

条件で、シュート・ジャンプ・フライング・ダッシュ・ターン等の瞬発的な動きが30000〜40000m走間に40〜50回選手に必要されるのが競技実体である。すなわち、瞬発的な動きを支える無酸素パワーを試合を通じて高い水準で持続できる体力づくりが実現しない限り世界選手権B大会(1992)でモロッコパ列強と闘った男子ナショナルが痛感したように、全競技(予選・順位決定の7試合)を通じてシュート確率では、日本(42.0%、45.4%)、欧米チーム(53.4%、60.4%)、ミス率では、日本(24.8%、33.0%)、欧米チーム(19.1%、26.9%)、攻撃成功率では、日本(35.5%、36.6%)、欧米チーム(43.8%、52.5%)と各項目比較をみても日本チームの競技力水準の低さが認められる。

改善の課題は、技能水準よりも瞬発的な動き即ち、無気的な間欠運動とそのパフォーマンスに影響する有酸素パワーの強化が必要といえよう。無酸素パワーの水準を男女ナショナルチームにみると要求水準への到達者は各5名に過ぎない。また、背筋力指数(背筋力/体重)では男子3.0基準に對して2名、女子2.0基準に對して3名という低い水準である。

また、脚筋力の水準の屈曲筋力/伸展筋力比が65%以上の選手が男女とも1/2以下の現況では、膝関節障害に大半の選手が影響されており、脚屈曲筋の強化意識の改善が急務である。

(2)スポーツ医科学を基調とした実戦的トレーニングの実践(コンディショニング)

①年間を通じた個人別体力づくりの継続実施、②体力づくり期間と試合時とを区分した糖質・グリコーゲン(炭水化物)の摂取意識の啓発、③トレーニング・試合中の水分糖+ビタミンCをベースに摂取の習慣化、④非健康事項(下痢・感冒・寝冷えの予防対策、喫煙の害、スナック食品・炭酸ドリンクの摂取習慣)の改善等の実践に加えて、まず指導者の「見て見ぬ振り」の排除が絶対条件である。サンプルは韓国にあるではありませんか!!

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。



■料金(税込)
シングルA.....7,980円
シングルB.....8,180円
ダブル.....13,900円
ツイン.....13,590円



■料金(税込)
シングル.....8,870円
ダブル.....15,450円
ツイン.....15,450円

シャンピアホテル名古屋
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より3分

シャンピアホテル大阪
〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から西へ徒歩12分

●設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置
●シャンピアホテル 赤坂 ●シャンピアホテル 青山 ●シャンピアホテル 防府 ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国・慶州(キャングジュ市) 東京事務所(03)3586-7571

第1回広報委員会報告

平成4年7月19日(日)実施

1、委員会活動計画

(1) 地区担当を設定し情報収集等、活動の効率化を図る。

- 東日本地区(恩田)

- 中部・近畿地区(小林)

- 中四国・九州地区(藤本)

(2) 日本リーグ運営委員会と共同で

東京、大阪において記者発表を

実施する。東京は前期・5月28

日実施済み(恩田、白井、堀)。

大阪は後期開催前予定(小林)。

(3) 全日本総合選手権大会における

広報と準備。

- 総合開催日に第2回広報委員

会併催し、大会広報活動を実

施する。

- プレスリリースでできる過去の

記録等手もとの資料を整備す

る(スポーツイベント社へ協

力依頼する)

2、機関誌編集方針

(1) 11月号

- 第1回極東大会に参加して

日本リーグレフェリー初体験

(岡山の女性ベアと神奈川の

ベアへ投稿依頼)

- 日本リーグのホーム&アウェ

ー方式と自主開催を考える

- 強化、指導へ投稿依頼(強化

スタッフ入りされた高校指導

者)

- 常務理事会報告

(2) 12月号

- 全日本総合選手権の展望

ナショナル強化と国内各大会

開催を考える

- 今後の国際試合開催に向けて

(企画・国際委員会)

- 国体、インカレ後記(広報委

員)

- 常務理事会、理事会、評議員

会報告

(3) 2月号

- 全日本総合後記(読売新聞社

・谷戸氏へ依頼する)

- 全日本総合優勝監督&部長へ

インタビュー

- 日本リーグ後期展望とプレ

オフの戦術

- 登録外国人選手の賛否論(必

ず外国人選手へも取材する)

- 常務理事会報告

(4) 3・5月号は第2回広報委員会

にて討議する

3、ナショナルチーム広報パン

フレット作成について(7月号

常務理事会にて提案済み)

- ナショナルチームの存在PR、

候補選手の意識高揚を目的と

して作成する

- 各大会会場へ依頼して配布す

る(大会数より算出すると3

・5万枚作成)

- 海外遠征に持参できるよう英

訳をつけるなど多用できるも

のが望ましい

- 表紙に「h」でない日本協会

のシンボルマークをデザイン

する(現在なし)

- 表紙にはナショナル選手が着

用できるエンブレムをデザイ

ンしてはどうか

- 今後継続してこそ価値があり、

応援して頂ける協賛スポンサ

ー名をいれるなど財務用の対

策を考慮する。

4、その他

- エンブレムと協会シンボルマ

ークのデザインは継続して審

議する

- 協会機関誌の発行回数につい

て再検討する(現在年11回)

バッヂ・メタル・優勝カップ・楯・看板
トロフィー・ネクタイ止・金銀製品・プラスチック製品

各種記念品

シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)3973-0741(代)
東京都板橋区中丸町49-3

東日本学生選手権大会

男子

予選リーグ

◎Aブロック

筑波大 37-15 北海学園大

筑波大 33-6 横浜商科大

筑波大 31-4 岩手大

横浜商科大 18-12 北海学園大

横浜商科大 19-10 岩手大

岩手大 22-21 北海学園大

(順位)①筑波大②横浜商科大③岩手大④北海学園大

◎Bブロック

早稲田大 19-16 国際武道大

早稲田大 34-23 慶応大

早稲田大 44-9 長野大

国際武道大 31-18 慶応大

国際武道大 36-11 長野大

慶応大 32-9 長野大

(順位)①早稲田大②国際武道大③慶応大④長野大

◎Cブロック

中央大 29-16 東北福祉大

中央大 38-12 富山大

中央大 29-11 大東文化大

東北福祉大 23-17 富山大

東北福祉大 19-14 大東文化大

大東文化大 27-18 富山大

(順位)①中央大②東北福祉大③大東文化大④富山大

◎Dブロック

日本体育大 34-11 新潟大

日本体育大 41-10 道都大

日本体育大 29-11 仙台大

新潟大 27-15 道都大

新潟大 23-18 仙台大

道都大 32-9 長野大

(順位)①日本体育大②新潟大③道都大④仙台大

◎Eブロック

日本大 25-5 北海道大

日本大 36-17 秋田大

東海大 20-19 日本大

東海大 21-11 北海道大

東海大 37-11 秋田大

北海道大 18-15 秋田大

(順位)①東海大②日本大③北海道大④秋田大

◎Fブロック

函館大 36-15 福島大

函館大 33-13 青山学院大

函館大 17-16 函館大

法政大 30-11 福島大

法政大 33-13 青山学院大

法政大 26-18 福島大

(順位)①法政大②函館大③青山学院大④福島大

◎Gブロック

東北学院大 35-19 金沢大

東北学院大 22-18 東京理科大

東北学院大 31-13 東北学院大

国士館大 41-11 金沢大

国士館大 36-12 東京理科大

東京理科大 21-17 金沢大

(順位)①国士館大②東北学院大③東京理科大④金沢大

◎Hブロック

金沢工大 27-21 明治大

金沢工大 27-12 札幌大

順天堂大 25-22 金沢工大

順天堂大 28-17 明治大

順天堂大 35-11 札幌大

明治大 25-13 札幌大

(順位)①順天堂大②金沢工業大③明治大④札幌大

決勝トーナメント1回戦

筑波大 34 22 日体大

国士館大 30 24 順天堂大

早稲田大 26 15 東海大

中央大 27 26 法政大

筑波大 30 24 国士館大

早稲田大 33 25 中央大

3位決定戦

筑波大 18-12 12-12 中央大

早稲田大 16-16 9-16 中央大

3位決定戦

国士館大 14-14 15-11 中央大

早稲田大 10-10 24 筑波大

全日本学生出場決定戦

早稲田大 25 24 筑波大

全日本学生出場決定戦

早稲田大 25 24 筑波大

全日本学生出場決定戦

早稲田大 25 24 筑波大

全日本学生出場決定戦

女子

予選リーグ

◎aブロック

日本体育大 31-11 千葉明德短大

日本体育大 47-7 北海道短大

日本体育大 36-5 大東文化大

千葉明德短大 25-6 北海道短大

千葉明德短大 22-10 大東文化大

大東文化大 12-11 北海道短大

(順位)①日本体育大②千葉明德短大③大東文化大④北海道短大

◎bブロック

東女体大 31-10 東京学芸大

東女体大 47-1 富山大

東女体大 28-15 東北福祉大

東京学芸大 35-2 富山大

東北福祉大 23-11 東京学芸大

東北福祉大 39-8 富山大

(順位)①東京女子体育大②東北福祉大③東京学芸大④富山大

◎cブロック

筑波大 22-5 東海大

筑波大 27-6 金沢大

筑波大 41-10 玉川大

東海大 30-7 金沢大

東海大 24-11 玉川大

玉川大 18-9 金沢大

(順位)①筑波大②東海大③玉川大④金沢大

◎dブロック

大④金沢大

日女体大 33-10 茨城大

日女体大 28-6 仁愛女短大

日女体大 27-6 福島大

茨城大 16-15 仁愛女短大

茨城大 22-12 福島大

福島大 16-14 仁愛女短大

(順位)①日本女子体育大②茨城大③福島大④仁愛女子短期大

準決勝

東女体大 32 21 筑波大

日体大 24 13 日女体大

筑波大 26 16 日女体大

決勝

東女体大 30 17 11 25 日体大

筑波大 13 17 11 14 11 25 日体大

大会総評

第14回東日本学生選手権大会は、8月15日から19日までの5日間にわたり、北海道・東北・北信越・関東の各地区学連代表校男子32大学・女子16大学の合計48大学が参加して、千葉ポートアリーナ・市川市塩浜体育館において開催され、男子は早稲田大学(4回目)が3連覇、女子は、東京女子体育大学が通算8回目、7連覇となった。男子は、8ブロックによる予選リーグが行われ各ブロックの一位大学によって決勝トーナメントが行われたが、予選リーグ後半から接戦が続いた。

春季リーグ上位の筑波大、中大、日体大は危なげなく勝ち上がったが、早大は、国際武道大戦で一時は5点差となり敗色濃厚にまで追い込まれるなど大苦戦であった。その他ではE組でシードの日大が東海大に1点差、F組で函館大が法大に同じく1点差で、敗れる波乱があった。決勝トーナメントは関東勢の対戦となった。

筑波大―日体大戦は、日体大が立ち上がりからペースに乗れず敗退。国士大―順天大は1点を争う展開となったが、国士大が前半のリードを辛うじて保ち逃げきった。早大―東海大は、日大を破って意気上がる東海大であったが、早大の速攻で前半に勝負を決められた。中大―法大は、常に先手を取った中大が法大の追い上げを振りきって勝ち上がった。

準決勝の筑波大―国士大戦は、後半25分までは一進一退であったが、国士大がオーバーステップでチャンスを選ってから、筑波大にたたみこまれて敗退した。

早大―中大戦は、予選リーグの苦戦が信じられないように安定した試合運びを見せた早大が、前半で勝負を決めて、後半はメンバーを落とす余裕が出たほどである。

中大は守りの要である遠藤の負傷欠場が、思わぬ結果を招いたといえる。

3位決定戦は、国士大が立ち上がり田中を中心にまとまった試合

運びを見せ、前半のリードを守り中大を振りきり3位を確保した。

決勝戦は、昨年(福島)同様に早大―筑波大のカードとなった。

早大は平田のシュートで先制し9分まではリードしたが、9分35秒の筑波大藤本の得点から誉田、児島と連続ゴールで逆転され、その後も児島・藤本・広政等が加点して、筑波大が前半を14―10でリードした。

後半も8分までは19―12と筑波大がリードし圧勝かと思われたが、8分37秒岩本の得点から早大の急追が始まり、岩本・平田・五島とたたみかけ、20分29秒には同点に追いつき、15分から22分まで筑波大を無得点に押え21分25秒に江口のシュートで逆転、22―23―22・23―23から早大が五島・岩本で連続加点し、残り2分半で2点差とした。筑波大も28分45秒鎌田で1点差に追い上げ、終了の7秒前に早大の反則からPKを得たが、藤本がはずして早大の優勝が決まった。

女子は、4組に分かれての予選リーグであったが、シード大学が、順調に勝ち上がり決勝トーナメントは、東女体大―筑波大・日体大―日女体大の組み合わせとなった。接戦が予想された東女体大―筑波大であったが、若さの筑波大が波に乗れず、思わぬ大差となった。

決勝は、春季リーグ1勝1負の東女体大と日体大の対戦となった。

後半6分までは1点を争う展開であったが、日体大が後半5分から11分まで無得点の間に、東女体大が並松・塩田・飯田・飯田の連続4得点で20―17として優位に立ち、その後も山田・高森などで加点し、28―19と差を広げ、日体大が沖土居・何・桐谷・福西の得点

で追い上げかもの時既に遅く30―25で東女体大の7連覇が決まった。

男女共に、関東勢が上位を独占したが、インカレ出場決定戦も含めて見ると、法大に1点差で敗れたが決定戦で勝った函館大や東北福祉大、関東三部の横浜商大など

の活躍が目立っている。反面、明大、東北学院大の常連校の低迷が感じられた。

女子は地方との差が未だ埋まっていないが、関東二部の茨城大が有望新人の入学で復活の兆が見えてきたのが目についた。

(関東学連委員長・岩井和成)

西日本学生選手権大会

男子

▼予選リーグ

◎Aブロック	大阪体育大	28―11	山口大	中京大	19―14	関西外語大	京都産業大	21―11
	大阪体育大	38―10	福岡教育大	広島大	25―18	関西外語大	京都産業大	22―18
	福岡教育大	19―13	山口大	同志社大	13―12	広島大	南山大	25―16
	福岡教育大	20―14	山口大	同志社大	20―19	関西外語大	南山大	24―22
	福岡教育大	22―19	山口大	(順位)①中京大②同志社大③広島大④関西外国語大	27―10	天理大	西南大	27―10
	関西大	20―13	山口大	◎Dブロック	23―17	愛知大	南山大④西南大	◎Gブロック
	(順位)①大阪体育大②福岡教育大③関西大④山口大			福岡大	21―21	近畿大	桃山学院大	28―14
◎Bブロック	名城大	30―16	沖繩国際大	福岡大	38―6	京都教育大	桃山学院大	26―21
	名城大	26―16	大阪教育大	愛知大	19―14	近畿大	桃山学院大	19―18
	名城大	24―9	松山大	愛知大	27―16	京都教育大	熊本大	22―20
	沖繩国際大	24―20	松山大	近畿大	29―9	京都教育大	仏教大	16―15
	大阪教育大	22―17	沖繩国際大	(順位)①福岡大②愛知大③近畿大④京都教育大	25―16	立命館大	(順位)①桃山学院大②仏教大③熊本大④愛知学院大	21―20
	大阪教育大	30―18	松山大	◎Eブロック	23―13	東和東	◎Hブロック	
	(順位)①名城大②大阪教育大③沖繩国際大④松山大			中部大	27―17	立命館大	大阪経済大	27―16
◎Cブロック	中京大	23―14	広島大	中部大	38―17	立命館大	大阪経済大	29―13
	中京大	19―18	同志社大	中部大	27―21	立命館大	大阪経済大	29―9
				東和東	18―14	立命館大	愛知教育大	18―15
				広島経済大	19―17	立命館大	愛知教育大	26―18
				◎Fブロック	18―17	南山大	愛媛大	23―13
				京都産業大			(順位)①大阪経済大②愛知教育	

大③愛媛大④大阪市立大
▼決勝トーナメント

大 体 大 30	17 11	19 名城 大
福 岡 大 33	17 12	24 中 京 大
中 部 大 35	17 5	18 京 産 大
大 経 大 38	18 13	18 桃 山 大

▼決勝
大 体 大 24
中 部 大 22

大 体 大 25	15 6	18 中 部 大
福 岡 大 37	16 13	27 大 経 大

▼9位決定戦
大 阪 教 育 大 32 | 30 天 理 大
同 志 社 大 26 | 23 大 阪 教 育 大
東 和 大 29 | 24 愛 知 大
仏 教 大 32 | 23 愛 知 教 育 大

女子
予選リーグ
aブロック
福 岡 大 26 | 14 関 西 外 語 大
福 岡 大 33 | 9 愛 知 教 育 大
福 岡 大 38 | 10 京 都 教 育 大
関 西 外 語 大 24 | 6 愛 知 教 育 大
関 西 外 語 大 19 | 9 京 都 教 育 大
京 都 教 育 大 20 | 15 愛 知 教 育 大

〔順位〕①福岡大②関西外国語大
③京都教育大④愛知教育大

◎bブロック

中 京 女 大 21 21	大 阪 体 育 大
中 京 女 大 27 9	天 理 大
中 京 女 大 23 12	立 命 館 大
大 阪 体 育 大 24 8	天 理 大
大 阪 体 育 大 20 7	立 命 館 大
天 理 大 23 20	立 命 館 大

〔順位〕①中京女子大②大阪体育大③天理大④立命館大

◎cブロック

大 阪 教 育 大 28 7	広 島 大
大 阪 教 育 大 16 5	仏 教 大
福 岡 教 育 大 24 14	大 阪 教 育 大
福 岡 教 育 大 38 5	広 島 大
福 岡 教 育 大 28 8	仏 教 大
仏 教 大 26 17	広 島 大

〔順位〕①福岡教育大②大阪教育大③仏教大④広島大

◎dブロック

武 庫 川 女 大 26 10	中 京 大
武 庫 川 女 大 36 4	岡 山 県 短 大
武 庫 川 女 大 31 5	九 州 女 大
中 京 大 32 9	岡 山 県 短 大
九 州 女 大 19 16	中 京 大
九 州 女 大 28 14	岡 山 県 短 大

〔順位〕①武庫川女子大②九州女子大③中京大④岡山県立短大

▼準決勝

福 岡 大 29	15 14	16 中 京 女 大
武 庫 川 女 大 33	17 4	12 福 岡 教 育 大

▼3位決定戦
福 岡 教 育 大 32

15 14	32 中 京 女 大
13 14	
1 2	
3 1	

▼決勝
武 庫 川 女 大 32

16 9	20 福 岡 大
16 11	

大会総評

本年、西日本インカレを終え、顧みてどんなに多くの方々にご注意、ご指導、応援、ご協力を頂いたことか、この紙面をお借りして感謝の気持ちを込めてお礼申し上げます。

あわせて、当初開催日程及び会場の変更で、皆様にご迷惑をお掛けしましたこと深くお詫び申し上げます。

この日程等について少々述べておきますが、各地のスケジュールをみますと、高校総体及び教職員大会が8月上旬（本年教職員大会は8月13日まで高松）に開催され、近畿の国体ブロック大会（8月21日〜23日・京都）があり、その他全日本小学生（8月初旬）、近畿国立大学が4日間開催される中へ、西日本インカレの5日間をどう組み込みかという作業が行われた訳です。

まず国体ブロック大会の3日間をさけた前後の開催ということになります。当初予定しました25日から29日は、西日本参加の学連によって、秋リーグの開催が25

日頃から始めたい意向のところがあり、関西も休みなく秋リーグを行わなければならず、結局「ミニ国」の前での開催となりました。そこで20日までの間にコート3面（2会場で、1会場はコート2面とれる会場）の獲得ということになり、関西では2面の体育施設は大阪府立体育館、大阪市立中央体育館と宇治の太陽ヶ丘体育館のみです。しかし府立は、この時期毎年ポリショイ・サカスの公演があり、中央は社会人の全日本バレーボール大会の開催で使用できず、それ故、宇治の太陽ヶ丘（2面）と、京都伏見（1面）とで、開催することに決定し、交渉に入りました。

ところが、関西特有の行事がもわぬ障壁となつて開催を見送らざるを得ませんでした。それは、「お盆」それも京都東山連峰に赤々と映える「送り火」の見物人が全国から集り、16日の夜までの宿舍の手配が出来ないという状況でした。どうしたら良いのか、全く五里霧中でした。

他の地区では、阪神間がご承知のとおり、この時期、高校野球で、体育館、宿舍共塞がっており、宿舍に至っては大阪市内にも宿泊している状態です。

残るのは南部ですが、最悪の場合、大学の施設使用も考えていたのですが、平成9年の大阪国体のハンドボール会場に、堺市が決定

されたのを聞き、まず宿舍の状況を深ったところ、収容力があるということが判り、早速、大阪協会に会場の紹介をお願いしましたところ、協会は勿論、堺市及び関係官庁のご協力を得ることが出来、開催の運びとなった次第です。地獄で仏とは正にこのことでしょうか。どんなに感謝しても、しすぎるということはありません。

いよいよ、会場準備に入ったのですが、当初、2会場という想定のもとに計画していた為、会場が3ヶ所となったことで力が三分割され、学生委員の苦勞は筆舌に尽くし難いものがありました。会場設営、後任末、学生の動員、配置指導等です。また、審判員のローテーションにも影響し、ご迷惑をお掛けしたのではないかとおもいます。

大会そのものは皆さんご存知のとおりで、試合結果も報告発表されたとおりです。本年は、松山で11月に行われる全日本インカレの男子が、記念大会で参加チーム数が増え、その選抜試合が、4試合あったことが何時もと違いました。それが、それも無事終えることが出来ました。

思い出すこと、羅列しましたが、前を見ると数日後に、秋リーグの開会式が迫っています。さあ頑張るぞ。

（関西学連理事長・渡邊 巖）

緑 丘 商	中 京 女	▼準 決 勝	愛 知 商	▼5 位 決 定 戦	瀬 戸	▼7 位 決 定 戦	愛 知 商	春 日 井 南	▼5 、 8 位 決 定 戦	緑 丘 商	春 日 井 野	旭 野	中 京 女	▼3 回 戦	緑 丘 商	愛 知 商	市 井 南	春 日 井 野	瀬 戸	旭 野	春 日 井 南	中 京 女	▼2 回 戦	春 日 井 商	春 日 井 西	愛 知 商	市 井 南	市 井 南	明 和	瀬 戸	旭 野	長 久 手	名 東		
23	13	17	15	14	22	14	22	18	18	15	16	41	17	22	22	10	42	18	19	18	21	22	19	18	21	22	19	20	12	19	15	18	21	3	9
12	9	11	8	13	14	13	14	15	15	12	8	8	11	8	12	9	6	15	2	11	5	3	9	10	8	3	7	8	3	7	8	15	9	1	
春 日 井	旭 野	春 日 井 南	市 井 南	市 井 南	瀬 戸	愛 知 商	市 井 南	瀬 戸	春 日 井 南	春 日 井 商	春 日 井 西	市 井 南	明 和	菊 里	瀬 戸	長 久 手	名 東	名 東	春 日 井 東	春 日 井 東	千 屋 種	東 邦	東 邦	名 古 屋 西	名 古 屋 西	瀬 戸 北	瀬 戸 北	西 陵	西 陵	高 蔵 寺					

▼3 位 決 定 戦	桜 台	中 京	▼準 決 勝	桜 台	名 南	松 工	中 京	▼3 回 戦	桜 台	昭 和	鳴 海	名 南	向 陽	松 陽	名 古 屋 南	中 京	▼2 回 戦	日 進	昭 和	鳴 海	中 村	天 白	東 郷	日 西	松 蔭	名 古 屋 南	名 城 大 附	▼1 回 戦	名 古 屋 南	緑 丘 商	旭 野	▼3 位 決 定 戦
23	28	27	21	16	32	40	19	28	25	18	16	26	43	17	23	16	27	19	26	31	32	17	25	5	1	18	5	1	18	3	2	14
12	12	9	7	12	16	1	7	10	10	12	8	10	12	11	6	14	9	13	9	13	7	14	19	5	1	18	5	1	18	3	2	14
名 南 工	松 蔭	昭 和	鳴 海	向 陽	名 古 屋 南	日 進	同 朋	中 村	天 白	東 郷	日 西	惟 進	名 城 大 附	熱 田	星 城	名 市	瑞 陵	名 商 大 附	享 栄	豊 明	名 古 屋 大 谷	南 陽	5 中 京 女	5 中 京 女	5 中 京 女	5 中 京 女	南 陽	5 中 京 女	5 中 京 女	5 中 京 女	5 中 京 女	春 日 井

安 城 東	▼1 回 戦	名 短 付 27	▼決 勝	天 白	▼3 位 決 定 戦	東 海 女	名 短 付	▼準 決 勝	東 海 女	天 白	松 蔭	名 短 付	▼3 回 戦	東 海 女	昭 和	桜 台	天 白	松 蔭	鳴 海	名 古 屋 南	▼2 回 戦	高 蔵	若 宮	富 田	東 郷	▼1 回 戦	名 古 屋 南	桜 台	名 南 工	▼決 勝	
14	14	13	15	18	36	20	8	17	48	38	23	15	28	6	18	18	43	24	14	25	14	6	13	22	6	13	22	6	13	22	15
7	7	4	9	8	8	2	6	2	2	1	6	5	4	5	8	17	6	4	3	2	7	4	3	2	7	9	7	9	7	9	15
刈 谷 北	刈 谷 北	東 海 女	松 蔭	天 白	松 蔭	昭 和	桜 台	名 古 屋 南	鳴 海	高 蔵	同 朋	日 進	若 宮	富 田	中 村	惟 進	東 郷	中 村	南 陽	熱 田	向 陽	16 中 京	16 中 京	16 中 京	16 中 京	熱 田	向 陽	京	京	松 蔭	

岡 崎 西	▼決 勝 リ ー グ	刈 谷	豊 田	豊 田	岡 崎 東	岡 崎 東	岡 崎 東	▼5 、 8 位 決 定 リ ー グ	岡 崎 南	豊 田	岡 崎 西	岡 崎 西	▼3 回 戦	岡 崎 西	三 河	刈 谷	豊 田	豊 田	岡 崎 西	岡 崎 西	岡 崎 西	▼2 回 戦	岡 崎 西	碧 工	三 好	刈 谷	三 好	幸 田	豊 田	豊 田	豊 田	吉 良	岡 崎	岡 崎	豊 田
20	19	23	21	23	18	21	24	16	16	36	28	23	19	25	16	20	23	25	23	13	19	15	19	23	15	14	10	15	13	23	1	1	1	1	1
13	12	18	16	20	17	20	12	4	13	9	6	7	11	13	10	7	12	8	9	10	7	10	10	20	7	9	7	13	5	11	4	4	4	4	4
岡 崎	刈 谷	三 河	三 河	刈 谷	刈 谷	豊 田	三 河	刈 谷	豊 田	岡 崎	岡 崎	岡 崎	岡 崎	岡 崎	碧 工	三 好	幸 田	豊 田	吉 良	豊 田	安 東	西 尾	一 立	知 立	安 城	高 谷	刈 谷	衣 谷	西 尾	豊 野	碧 南	安 城	岡 崎	西 尾	



放課後の負けん気。

放課後になると、わたしのなかにならぬ元気が目をさます。
 ボールをもつと、わたしのなかにかくしていた勝ち気がスックと背すじをのぼす。
 シュートを決めるとき、わたしのなかの負けん気がバチバチとスパークする。
 わたしはこんな自分が大好きなのです。負けん気をありがとう、モルテン。

株式会社 **モルテン molten**
 東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 電話 03-625-7581
 大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフW.G.

協会だより

8月は年間計画により常務理事会はお休みとさせていただきます。

今月は各種大会が次々開催され役員はその対応に忙殺されていますが年間計画どおり着実に実施されています、結果については逐次ご報告致します。

- 8月20日より31日まで北京で開催される予定であったアジア、ジュニア選手権大会は参加国が当初予定より減少したため会期が大幅に短縮され8月27日終了となります。
- 9月5日から上海で開催を予定している極東大会は正式名称『極東ハンドボルトーナメント』として男女とも6ヶ国7チームが参加して行われることが決定しました、日本選手団は渡邊副会長が団長として参加する予定でしたがA Fの会議との関係もあり植村常務理事が交替する予定です。

鳳	▽1回戦	29	10	堺	西	三	国	北	22	13	30	10	3	登	美	丘
鳳	▽1回戦	29	10	堺	西	三	国	北	22	13	30	10	3	登	美	丘
阪	▽3回戦	32	8	大	谷	初	芝	北	25	12	28	15	11	和	泉	工
阪	▽3回戦	32	8	大	谷	初	芝	北	25	12	28	15	11	和	泉	工
阪	▽3回戦	11	7	信	愛	女	子	大	体	大	浪	商	泉	東	美	工
阪	▽3回戦	11	7	信	愛	女	子	大	体	大	浪	商	泉	東	美	工
阪	▽3回戦	16	7	信	愛	女	子	大	体	大	浪	商	泉	東	美	工
阪	▽3回戦	16	7	信	愛	女	子	大	体	大	浪	商	泉	東	美	工
阪	▽3回戦	28	7	城	南	学	園	泉	東	美	工	23	7	和	富	田
阪	▽3回戦	28	7	城	南	学	園	泉	東	美	工	23	7	和	富	田
阪	▽3回戦	22	3	天	王	寺	八	尾	17	14	18	5	14	長	野	工
阪	▽3回戦	22	3	天	王	寺	八	尾	17	14	18	5	14	長	野	工
阪	▽3回戦	18	3	住	吉	関	女	短	33	2	17	10	10	佐	野	工
阪	▽3回戦	18	3	住	吉	関	女	短	33	2	17	10	10	佐	野	工
阪	▽3回戦	49	1	住	吉	関	女	短	17	14	18	5	14	長	野	工
阪	▽3回戦	49	1	住	吉	関	女	短	17	14	18	5	14	長	野	工
阪	▽3回戦	32	5	関	女	短	附	大	体	大	浪	商	17	10	泉	北
阪	▽3回戦	32	5	関	女	短	附	大	体	大	浪	商	17	10	泉	北
阪	▽3回戦	25	2	藤	井	寺	大	体	大	浪	商	17	10	泉	北	陽
阪	▽3回戦	25	2	藤	井	寺	大	体	大	浪	商	17	10	泉	北	陽
阪	▽3回戦	12	0	東	大	阪	泉	北	26	10	21	14	21	泉	大	津
阪	▽3回戦	12	0	東	大	阪	泉	北	26	10	21	14	21	泉	大	津

北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
北	初	都	春	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東

大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東
大	西	撰	宣	桜	初	福	四	▽予選トーナメント1回戦	初	芝	27	14	13	12	8	20	堺	東

川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津
川	④大	谷	⑤福	島	女	子	⑥桜	宮	⑦西	寝	屋	川	⑧撰	津



asics
ATHLETIC SHOES®



Barcelona 92
OLYMPIC GAMES
1992.07.25-08.03
FUTSAL HANDBALL
TENNIS VOLLEYBALL

ゴールに狙いをつけた傾斜角。

踏み付け部のエッジにつけた傾斜が、倒れ込みシュートを打ちやすくしました。

コートは狭く、ゴールポストも小さいハンドボール。厚い防御の壁を突き破ってシュートを決めるのは、簡単なことではありません。わずかな間隙をぬって決める倒れ込みシュートこそ、まさにハンドボールの醍醐味です。スカイハンド® ジャパンα-Sは、アウトソール踏み付け部のエッジに傾斜をつけることにより、倒れ込みシュートを打ちやすくしました。

インドアのために生まれたスパイラルソールが、すばやい攻撃を支えます。

ハンドボールに要求されるものは、なによりもまずスピード。インドア専用開発されたラバー製のスパイラルソールがすばやい動きにあわせて威力を発揮します。動きやすく、滑りにくい。しかも、踏み付け部には溝を配し、屈曲性をアップ。攻撃に、防御に、鍛えぬかれたフットワークに磨きがかかります。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S

品番 THH711 メンジャー希望小売価格 ¥16,000(消費税抜き)

カラー/●ホワイト×Wレッド・マリンブルー ●ホワイト×Wマリンブルー・レッド
サイズ/22.5~29.0cm

αGEL

株式会社 **アシックス** ●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。
●®は®アシックスの登録商標です。
〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表)



JG529-18

アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

スポーツあげたい、
スポーツほしい。
全国共通スポーツ券

昭和四十年六月七日 平成四年九月二十六日 印刷
第三种郵便物認可 平成四年十月一日 発行

東京都渋谷区神宮寺一丁目二二二番
電話 代表 (四三) 二三六一
振替 東京 六一五八三三〇八番

編集兼 中澤重夫
発行人

定価三百五拾円
(三年間購読料)

MIZUNO®
THE WORLD OF SPORTS

かんほれ!ニッポン!



JCS25-20
Official Sponsor

攻守を加速する
新戦力ライオンアップ。



ウィングズーム EX-L ¥14,000
16KH-20114 サイズ:23.5~28.0
ホワイト/ネイビー/ゴールド 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂



ウィングズーム EX-S ¥13,000
16KH-21162 サイズ:23.5~28.0
ホワイト/レッド/シルバー 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂



160H-202 ¥4,700
検定球
亀甲型 天然皮革2号 HL-2



160H-203 ¥4,800
検定球
亀甲型 天然皮革3号 HL-3



160H-212 ¥4,400
検定球
亀甲型 天然皮革2号 HL-2A

RUNBIRD
ATHLETIC FOOTWEAR



スポーツあげたい、
スポーツほしい。

全国共通スポーツ券

●記載価格は税抜き価格です。消費税担当額はお客様に各自負担いただくこととなります。●ミズノ製品についてのお問い合わせ相談は「ミズノお客様商品相談センター-MUSIC」
東京 TEL.(03)3233-7110 大阪 TEL.(06)614-8110